

Panasonic

センターユニット

設定説明書

品番 WL-DK600

はじめに

本書には、センターユニットを中心とした業務放送システムの設定方法を記載しています。設定を誤るとシステムが誤動作する場合がありますので、設定内容を変更するときは販売店にご相談願います。

本書をお読みにする前に、別冊の取扱説明書をお読みにし、本機の操作方法およびシステム構成を確認してください。

本書について

本書は販売店向けです。通常お客様がお読みにし操作する必要はありませんが、メンテナンス時に必要となりますので別冊の取扱説明書（工事説明付き）および保証書とともに、大切に保管してください。

本機の設定方法には、つぎの2とおりがあります。本書では、液晶画面での設定方法について説明します。

- 液晶に表示される画面で設定する。
- 設定支援ソフト で設定する。

設定支援ソフトによる設定方法については、設定支援ソフトの操作説明書をお読みください。

設定支援ソフトは無償で入手できます。入手方法は販売店にご相談ください。
設定支援ソフトは、Microsoft® Windows® 95, 98, NT, 2000 上で動作します。

販売店向け

もくじ

はじめに

設定のしかた

概 要	4
設定内容	4
本書の記載範囲	4
システム設計の考えかた	10
システム構成について	10
システム動作について	17
液晶の基本的な操作のしかた	21
書き込み設定の流れ	23
書き込み手順	24
設定メニューの表示のしかた	25
システム構成の設定例	28
基本設定	28
スピーカー回線の設定例	29
エリアの設定例	30
エリアグループの設定例	31
マルチリモコンマイクの設定例	31
再生系統の設定例	32
システム動作設定	33
入出力の設定例	33
機能ボタン（ファンクション1～5）の設定例	34
エリア選択ボタン（マルチリモコンマイク）の設定例	35
初期音量の設定例	36
LCD / 放送継続の設定例	36
設定の終了のしかた	37
設定を変更した場合	37
設定を変更しなかった場合	37
初期設定	38
初期設定画面の表示のしかた	38
パスワードの変更例	38
時計の設定例	39
システム設定の保存と読み込み	39
システム設定データの保存	39
システムデータの読込	40
システム設定の初期化	40
設定内容の確認	41
書き込み時のメッセージについて	42

システムのチェック	44
システムチェック画面の表示のしかた	44
通信チェックのしかた	44
電源チェックのしかた	46
ログ表示のしかた	47
ログの保存のしかた	47
バージョンアップのしかた	48

システム構成設定表	
基本設定	50
スピーカー回線.....	51
エリア	52
エリアグループ.....	53
マルチリモコンマイク.....	57
再生系統	57
システム動作設定表	
入出力 - 制御入力.....	58
入出力 - 機能ボタン.....	60
入出力 - 緊急外部制御入力.....	60
入出力 - マルチリモコン	61
初期音量	62
LCD	62
放送継続	62

概要

本機は、中規模以上の商業施設・工場などの建築物に対応する業務放送システムのセンターユニットです。本機を建物の規模や放送形態の違いに対応させ、使用するためには、設定（書き込み）を行う必要があります。

設定内容

本機を使用するためには、つぎの3項目を設定する必要があります。設定内容は、PCカードに保存することができます（保存されている設定内容を読み込んでシステム設定内容を変更することもできます）。

システム構成

音声入出力の数、スピーカー回線数、放送エリア（エリアグループ）などを設定します。

システム動作

起動元、放送元（入力）、放送先（放送エリア/エリアグループ）を対応づけて、システムの動作を設定します。また、初期音量、LCDバックライト、停電時の放送継続の有無を設定します。

起動元とは 放送を開始するための要因を意味します。起動元には、本機の機能ボタンを押したとき、または制御入力に信号が入力されたときなどがあります。

放送元とは 放送するために使用する機器を意味します。本体マイク（マイクユニット）、ライブラリ音源、デジタルICレコーダー/プレーヤーなどがあり、各機器を接続した音声入力端子の番号で指定します。

初期設定

システム設定実行用のパスワード変更、または内蔵時計を設定します。

本書の記載範囲

本書では、本機の液晶（前面パネル操作）で、設定できる基本機能の設定方法について説明します。

本機に、マルチリモコンマイクまたはプログラムコントローラーが接続されている場合、本機で設定が必要な場合があります。設定内容は、各機器で使用する機能によって異なります。詳しくは次ページ以降の表をご覧ください。

本機および各機器の機能をすべて設定する場合は、専用の設定支援ソフト¹が必要です。

1 設定支援ソフトで設定した内容は、液晶で確認したり、変更したりすることができない場合があります。設定支援ソフトで設定作業を行った場合、設定内容の確認・変更は、設定支援ソフトで行ってください。

表 センターユニットの機能と設定項目との関係

分類	設定項目	設定の 必要性	設定変更方法		備考
			液晶 画面	設定支援 ソフト	
放送機能	本体マイク放送		×	×	本体マイクが接続されている必要があります。
	補助音声入力放送		×	×	補助音声入力端子に音源機器を接続します。
	バックアップ放送	-	×	×	
	コールサインの放送	-		×	
	コールサイン音源ファイルの変更		×		お買い上げ時は、内蔵コールサイン（上り4音 / 下り4音）が設定されています。
	入力1切換（本体マイク/音声入力1ch切換）		×	×	設置時に、入力1切換スイッチで設定します。
	割込放送				起動元ごとに優先順位を設定します。
	BGM放送			×	音源機器に対して「BGM放送」を設定します。
簡易録音 / 再生機能	録音 / 再生操作	-		×	
	プレビュー操作	-		×	
ライブラリ録音 / 再生機能	録音 / 再生操作	-		×	
	プレビュー操作	-		×	
	ファイルの一覧表示	-			
	ファイルのコピー	-			
	ファイル名の変更	-			
	ファイル名の削除	-			
	ファイル設定				液晶機能選択ボタンで放送するライブラリ音源ファイルを設定します。
	優先機能	優先順位			
	同順位割り込み		×		お買い上げ時は、同順位割り込み機能を使用する設定になっています。
	エリア欠落放送		×		お買い上げ時は、エリア欠落放送を使用する設定になっています。
	放送自動復帰		×		お買い上げ時は、放送自動復帰を使用する設定になっています。
放送付加機能	フェードイン / アウト設定		×		お買い上げ時は、「OFF」（0秒）に設定されています。
	ミキシング機能		×		お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
DSP機能	イコライザー / コンプレッサー設定		×		お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

つづく

設定の必要性 : 必須項目 : 必要に応じて設定する項目 : 接続工事または内部スイッチの設定が必要な項目
 設定変更方法 : 設定または操作可能 × : 設定または操作不可能

概要

続き					
分類	設定項目	設定の 必要性	設定変更方法		備考
			液晶 画面	設定支援 ソフト	
機能ボタン設定	放送エリア設定				お買い上げ時は設定されていません。
	制御出力設定		×		お買い上げ時は設定されていません。 機能ボタンで外部制御出力をON / OFFする機能です。
	出力音量制御設定		×		お買い上げ時は設定されていません。 機能ボタンで音声出力chの音量を調整する機能です。
音量制御機能	音量調整操作			×	
	初期音量設定				
	出力音量制御設定		×		起動元から音量を制御するときに設定します。
制御出力機能	制御出力設定		×		起動元から制御出力をON/OFFするときに設定します。
	異常出力設定		×		本機に異常が発生した場合出力する制御信号をON / OFFします。
	クロスポイント出力設定		×		設定されたクロスポイントがONのとき、制御出力信号をON / OFFします。
緊急放送機能	緊急一斉放送		×		
	緊急外部放送				緊急外部放送の放送先を設定します。 お買い上げ時は、エリア1に放送するよう設定されています。 緊急外部制御入力端子の接続工事が必要です。
停電放送機能	本体停電起動 (手動/自動)				お買い上げ時は、放送を継続しないに設定されています。
	停電外部起動		×	×	停電外部起動入力端子に外部機器からの制御出力が接続されている場合有効です。
EMG24V ブレイク入力	有効 / 無効切り換え		×	×	お買い上げ時は、無効に設定されています。 設置工事時に、本機機器EMG24V ブレイクスイッチで設定します。
モニター機能	出力レベルのモニター	-		-	液晶の出力モニター画面で確認できます。
	モニターレベルメーターによる確認	-		-	運用中、モニターしたい音声入力または音声出力を選択して確認できます。
	本体モニター機能				アンプ内蔵スピーカーが必要です。
	リモコンモニター機能		×		マルチリモコンマイクが必要です。

つづく

設定の必要性 : 必須項目 : 必要に応じて設定する項目 : 接続工事または内部スイッチの設定が必要な項目
- : 設定が不要な項目
設定変更方法 : 設定または操作可能 × : 設定または操作不可能

続き

分類	設定項目	設定の 必要性	設定変更方法		備考
			液晶 画面	設定支援 ソフト	
PCカード操作	プログラム保存/読み込み	-			PCカードが必要です。 別冊の取扱説明書をお読みください。
	設定内容の保存/読み込み	-			PCカードが必要です。
設定表示機能	本機設定内容を表示	-			
エラー確認機能	エラーメッセージを確認	-		×	
システム点検機能		-		×	点検中、音声はミュートされます。
時計機能	時計表示	-		×	
	時計修正			×	
	時計自動補正機能		×		制御入力に、親時計からの信号を入力して本機内蔵時計を補正します。
LCDバックライト動作設定	自動消灯/常時点灯設定				
停電放送継続機能	放送継続設定 (ON/OFF)				
パスワード変更機能				×	メンテナンス画面を実行するためのパスワードを変更します。
電源チェック機能	本機DC電源電圧 チェック	-		×	電源制御ユニットからの電圧を確認します。
	バックアップ電池電圧 チェック	-		×	
	非常電源ユニット (蓄電池)の点検	-		×	
ログ機能	動作ログ(履歴)表示	-		×	
	動作ログ(履歴)のPC カード保存	-		×	
通信チェック機能	通信回線のチェック	-		×	
設定初期化	工場出荷設定に戻す	-		×	
バージョンアップ機能	本機ソフトウェアの バージョンアップ	-		×	

設定の必要性 : 必須項目 : 必要に応じて設定する項目 : 接続工事または内部スイッチの設定が必要な項目
- : 設定が不要な項目

設定変更方法 : 設定または操作可能 × : 設定または操作不可能

概要

表 マルチリモコンマイクの機能と設定項目との関係

分類	設定項目	設定の 必要性	設定変更方法			備考
			液晶 画面	設定支援 ソフト	マルチリモ コンマイク	
音量調整	マイク音量調整		×	×		
	コールサイン音量調整		×	×		個別
	BGM (外部音声入力) 音量調整		×	×		個別
	BGMミュート量調整		×	×		個別
	BGMフェード時間		×	×		個別
	リモコンモニター音量 (リモコン側)		×	×		個別
	リモコンモニター音量(セ ンターユニット送出音量)			×	×	共通
	ボタン設定	放送先エリア設定				×
	機能ボタンの設定		×		×	個別
	外部制御出力の設定		×		×	個別
放送設定	リピート再生時間、間隔		×	×		個別
	放送オートOFF		×		×	共通
	放送ボタン ロック/プレス切り換え		×		×	共通
	マイクボタン ロック/プレス切り換え		×		×	共通
	優先順位				×	個別
	同順位割り込み		×		×	個別
	コールサイン自動起動		×		×	個別
	放送開始遅延時間		×		×	個別
	フェードイン/アウト		×		×	個別
	クイックスタート		×		×	個別
	ミキシング		×		×	個別
	エリア欠落放送		×		×	個別
	放送自動復帰		×		×	個別
	コールサイン選択		×		×	個別
	その他	LCDバックライト	-	×	×	

設定の必要性 : 必須項目 : 必要に応じて設定する項目 : 接続工事または内部スイッチの設定が必要な項目

- : 設定が不要な項目

設定変更方法 : 設定または操作可能 × : 設定または操作不可能

センターユニットの液晶画面

表 プログラムコントローラー（WZ-650）の機能と設定項目との関係

プログラムコントローラーの機能	設定項目	設定の必要性	設定変更方法			備考
			液晶画面	設定支援ソフト	プログラムコントローラー	
基本構成	センターユニットとの接続あり/なしの設定		×		×	
	プログラムコントローラーで制御する機器数		×		×	
	増設リレーユニットの接続台数		×			
デジタルICレコーダー/プレーヤーとの接続	バイナリー/ダイレクト制御の選択		×		×	
	制御入力を選択		×		×	
	接点接続に関する設定		×		×	
CDミュージックプレーヤーとの接続	接点接続に関する設定		×		×	
WZ-650 起動音源の放送設定	放送制御の詳細設定				×	割込み・優先順位・音源・出力エリアなどを設定
	機器制御ON/OFF		×		×	
	音量制御設定		×		×	
通信制御入力の設定	名称設定		×			通信制御入力を使用する場合に設定。
付加機能	TVチューナーレベルしきい値		×			
	TVチューナーCH		×			
	日付変更時刻		×			
	オートスタート		×			
	LCDバックライト点灯		×			
	キーロック設定		×			
	機能ボタンへの機能設定		×			
プログラム作成	放送制御プログラム入力		×			
	音量制御プログラム入力		×			
	機器制御プログラム入力		×			
	プログラムのコピー	-	×		×	1日単位でコピー
	プログラムのクリア	-	×		○	1日分のプログラム全クリア
	プログラムのテスト	-	×	×	○	プログラムを指定時刻から実行
	プログラム入力（繰り返し）		×		×	
プログラム基準時刻入力		×		×		
PCカード操作	プログラムの保存/読込	-	○		○	
	設定内容の保存/読込	-	×	×	○	
運用中操作	プログラム実行/停止切換	-	×	○	○	
	制御出力の手動制御	-	×	×	○	
	制御出力動作状況確認	-	×	×	○	
	個別リレー操作	-	×	○	×	
	複数リレー操作	-	×	○	×	
	プログラム差し換え（当日）	-	×	×	○	
	プログラム差し換え	-	×	○	×	週間、年間、特定日

設定の必要性 ：必須項目 ：必要に応じて設定する項目 ：接続工事または内部スイッチの設定が必要な項目
 -：設定が不要な項目
 設定変更方法 ：設定または操作可能 ×：設定または操作不可能
 ：センターユニットの液晶画面

システム設計の考えかた

システム構成について

ここでは、システム構成の考えかたについて説明します。

音声入力

放送するための音源機器が接続されている端子です。

標準は8入力です。増設用音声入出力ボードが取り付けられている場合は16入力です。

音源機器には本体マイクまたはデジタルICレコーダー、デジタルICプレーヤーなどがあります。PCカードに保存されているライブラリ音源も入力として動作します。

音声出力

放送する音声を出力する端子です。

標準は8出力です。増設用音声入出力ボードが取り付けられている場合は16出力です。

メモ 音声入力×音声出力（標準で8×8）の多元放送を行うことができます。

スピーカー回線

本機が扱う放送の最小単位で、スピーカーの系統のことです。スピーカー回線の定義は、回線制御ユニットの有無によって、つぎのように異なります。

- 回線制御ユニットを使用しない場合
1つの音声出力を1つのスピーカー回線として定義します。
- 回線制御ユニットを使用する場合
1つの音声出力が、回線制御ユニットによって系統に分けられます。音声出力を放送したい系統別に分けたものをスピーカー回線として定義します。

接続系統数について スピーカー回線は、音声出力ごとに最大10系統定義することができます。

したがって、16入出力のシステムの場合は、160系統まで定義できます（本体モニター機能、リモコンモニター機能を使用しない場合）。

10系統（スピーカー系統数）×16本（音声出力数） = 160系統

図 マトリクスの概念図

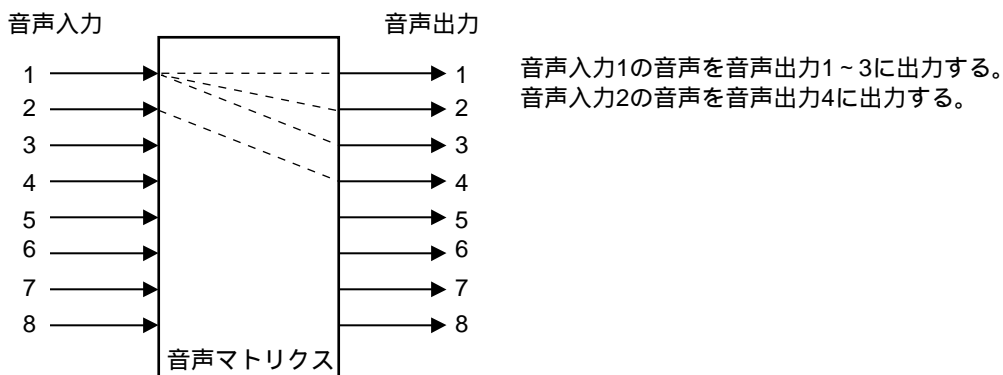
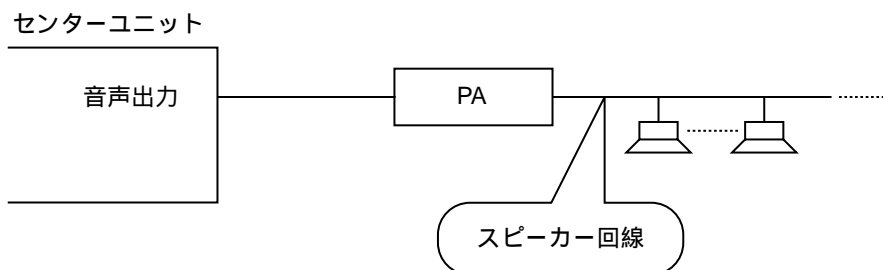
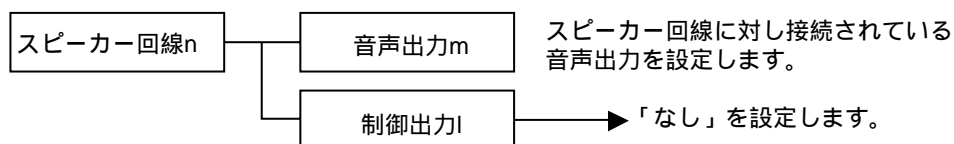


図 スピーカー回線概念 (スピーカー回線制御ユニット未使用の場合)

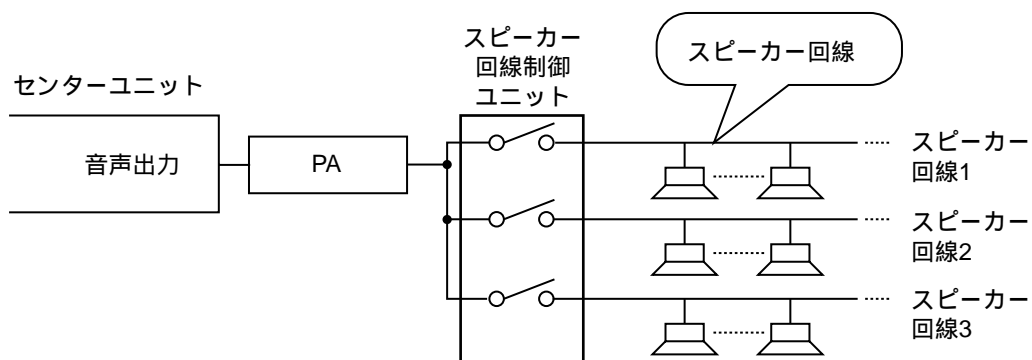


～考えかた～

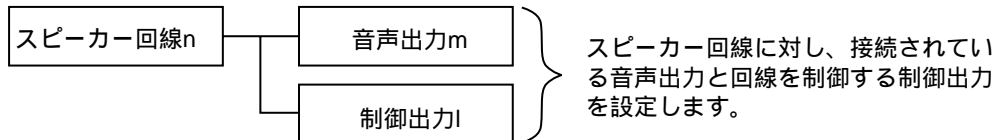


PA：4チャンネルパワーアンプまたは電力増幅ユニット

図 スピーカー回線概念 (スピーカー回線制御ユニット使用の場合)



～考えかた～



エリアとエリアグループ

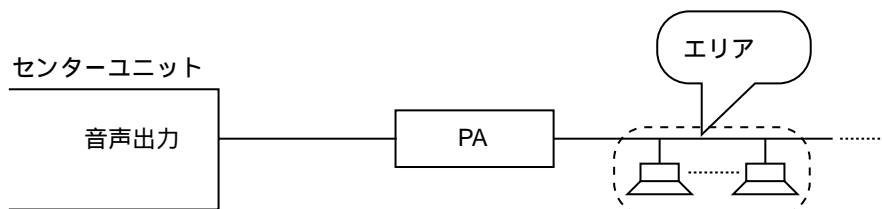
1つまたは複数のスピーカー回線をまとめたものをエリアと呼びます。複数のエリアの集合をエリアグループと呼びます。

本機は、放送先をエリアまたはエリアグループの番号で設定するため、放送に使用するスピーカー回線はエリアに登録する必要があります（スピーカー回線を直接指定して放送することはできません）。

制限事項 エリアにはつぎの制限があります。

- エリアは128個まで設定できます。
- 1つのエリアには、1つ以上のスピーカー回線が登録されている必要があります。
- 1つのスピーカー回線を2つ以上のエリアに登録することはできません。
- 異なる音声出力に接続されているスピーカー回線を同じエリアに所属させることはできません。
- 回線制御ユニットを使用しない場合、1つの音声出力に、エリアを1つだけ設定できます。回線制御ユニットを使用する場合は、1つの音声出力に、最大10までエリアを設定できます。
- エリアに登録されていないスピーカー回線は、使用できません。
- エリアグループは64個まで設定できます。
- エリアグループには、1つ以上のエリアを割り当てる必要があります。設定したエリアの数だけ選択できます。
- 各エリアは複数のエリアグループに属することができます。

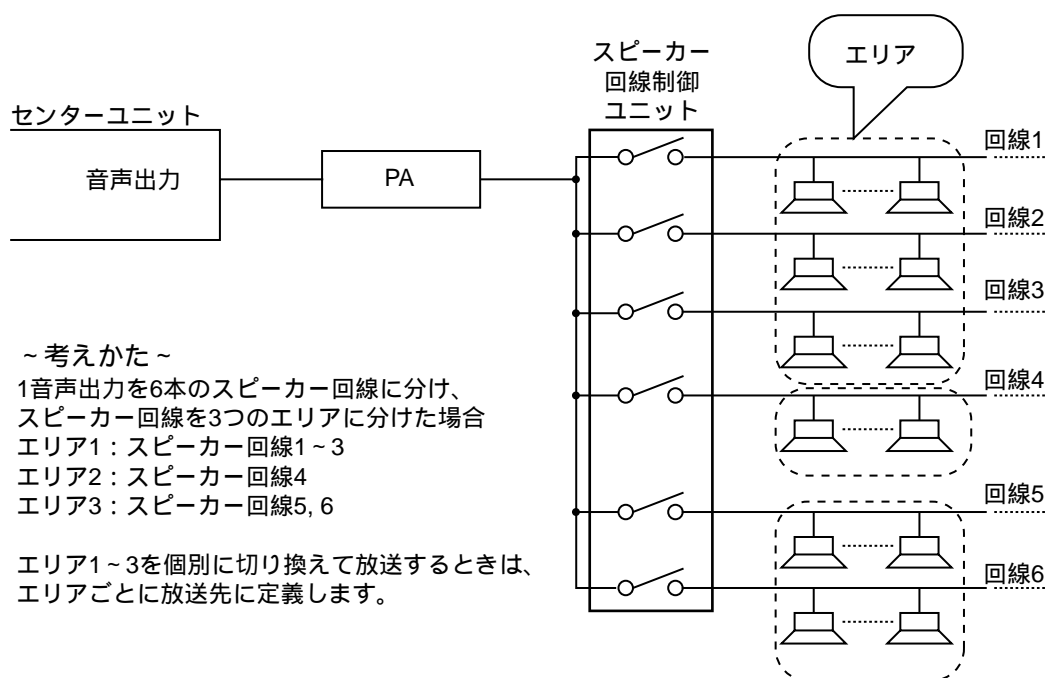
図 エリアの概念 (スピーカー回線制御ユニット未使用の場合)



～考えかた～

音声出力 = エリア = スピーカー回線

図 エリアの概念 (スピーカー回線制御ユニット使用の場合)

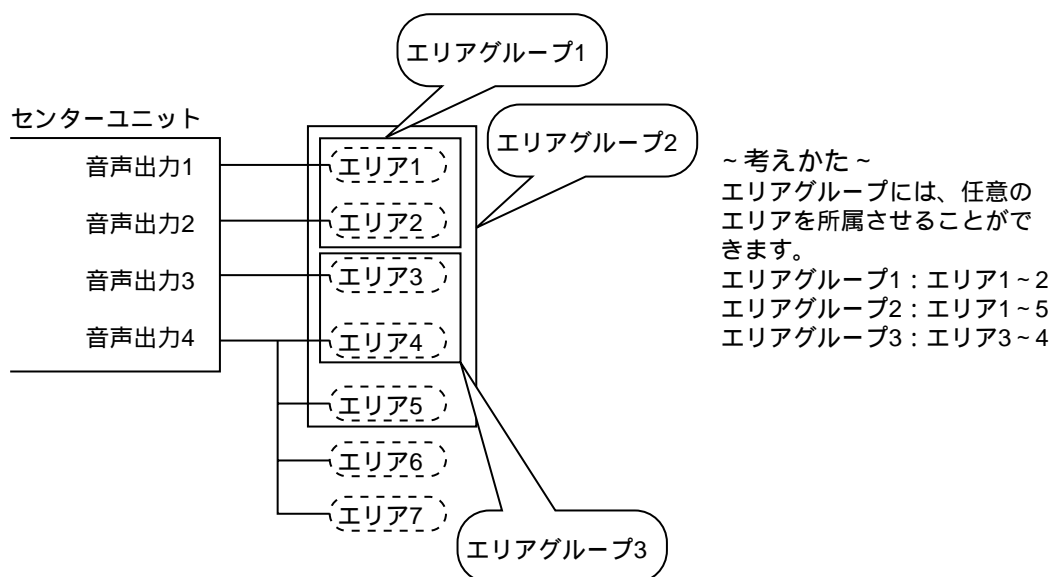


～考えかた～

1音声出力を6本のスピーカー回線に分け、
スピーカー回線を3つのエリアに分けた場合
エリア1：スピーカー回線1～3
エリア2：スピーカー回線4
エリア3：スピーカー回線5, 6

エリア1～3を個別に切り換えて放送するときは、
エリアごとに放送先に定義します。

図 エリアグループの概念



～考えかた～

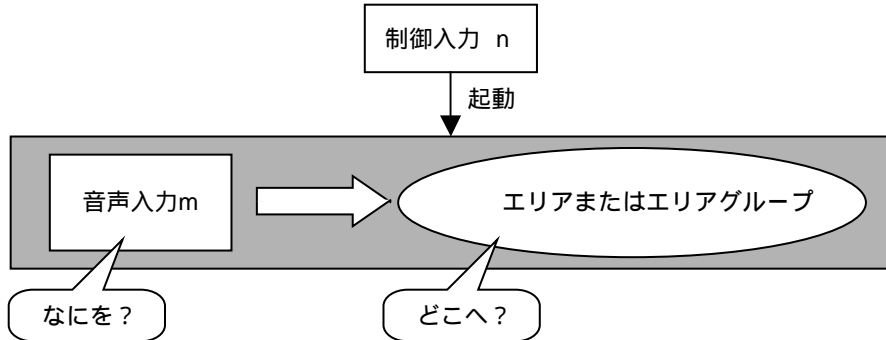
エリアグループには、任意の
エリアを所属させることが
できます。

エリアグループ1：エリア1～2
エリアグループ2：エリア1～5
エリアグループ3：エリア3～4

制御入力

放送を起動するための端子です。本機は24の外部制御入力端子を備えています。制御入力端子をメイクすると、その制御入力端子によって起動される放送を開始します。プログラムコントローラーを接続すると、プログラムコントローラーに登録されているプログラムに従って自動的に放送することができます。

図 制御入力による放送制御の概念

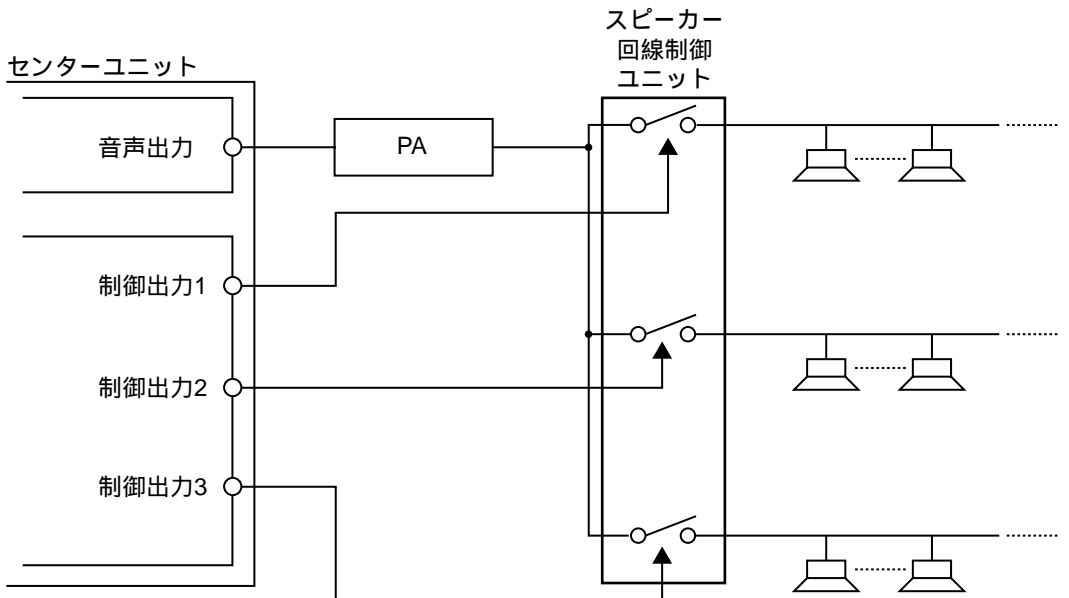


制御入力には、放送起動の他に、制御出力の制御や放送音量の外部制御機能があります。これらの機能を使用するためには、設定支援ソフトを使用して設定してください。

制御出力（回線連動）

本機から外部の機器を制御する端子です。本機は24の外部制御出力端子を備えています。通常は、回線に連動してスピーカー回線のリレーを制御するために使用します。回線制御に使用しない端子は設定支援ソフトで設定することによって、周辺機器の制御用に使用することもできます。

図 制御出力による放送制御の概念



本体モニター

音声入力および再生系統1～4の音声、または音声出力からの音声をモニターする機能です。本機能を「あり」にすると、音声出力4chから音声が出力されます。モニターポイント（モニターするチャンネル）は、本機の液晶で選択できます（詳しくは取扱説明書をお読みください）。

重要 本機能の設定を「あり」にすると、音声出力4chはモニター出力専用となります。通常の音声出力として使用することはできません。

リモコンモニター

マルチリモコンマイクの内蔵スピーカーで音声をモニターする機能です。つぎの操作を行う場合、本機能を使用します。

- マルチリモコンマイクで録音 / 再生する
- マルチリモコンマイクで選択したエリアの放送内容をモニターする場合

重要 本機能を使用する場合は、音声出力3chはマルチリモコンモニター専用となります。通常の音声出力として使用することはできません。

図 本体モニターの概念

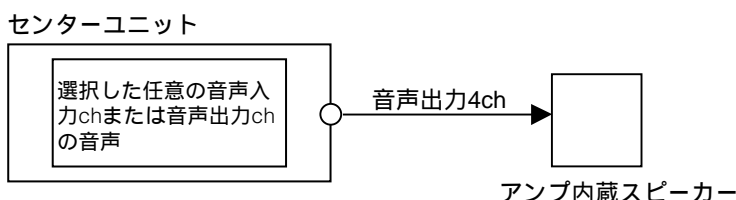
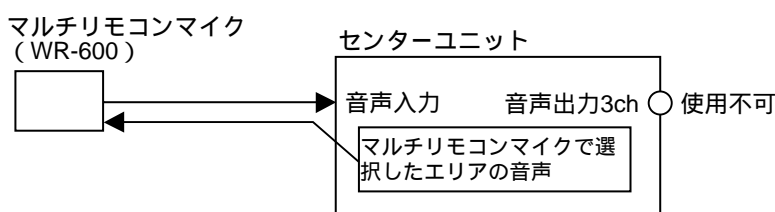


図 リモコンモニターの概念



再生系統

本機はIC再生機能を備えており、本体操作やマルチリモコンからの操作、制御入力からの起動により再生することができます。再生音声を放送するための系統を再生系統と呼びます。

IC再生機能は、4系統まで同時に再生できます。

IC再生機能を使用して放送するには、各再生系統をどの起動元によって使用するかを「本体」、「リモコン」、「制御入力」のいずれかから1つ選択して設定する必要があります。

例えば、「本体」用に再生系統を1つも割り当てなかった場合、本体の操作（例えば本体放送のコールサイン）で音源を再生することはできません。

「本体」とは 本機の機能ボタンまたは画面操作で再生を行うための系統です。1系統だけ割り当てることができます。本体放送中のコールサイン放送、簡易音源再生、ライブラリ音源再生する場合、本用途に再生系統を1系統設定する必要があります。

システム設計の考えかた

「リモコン」とは マルチリモコンマイクで再生するための系統です。マルチリモコンマイクを接続している場合、マルチリモコンマイクの簡易録音再生、ライブラリ録音再生、本体内存コールサインを放送するとき使用する再生系統を1台ずつ設定します。

マルチリモコンマイクが複数台接続されている場合、複数の再生系統をリモコン用途に割り当てることができます。この場合、マルチリモコンマイクごとに、使用する再生系統を設定します。1つの再生系統を複数台のマルチリモコンマイクで使用できます。

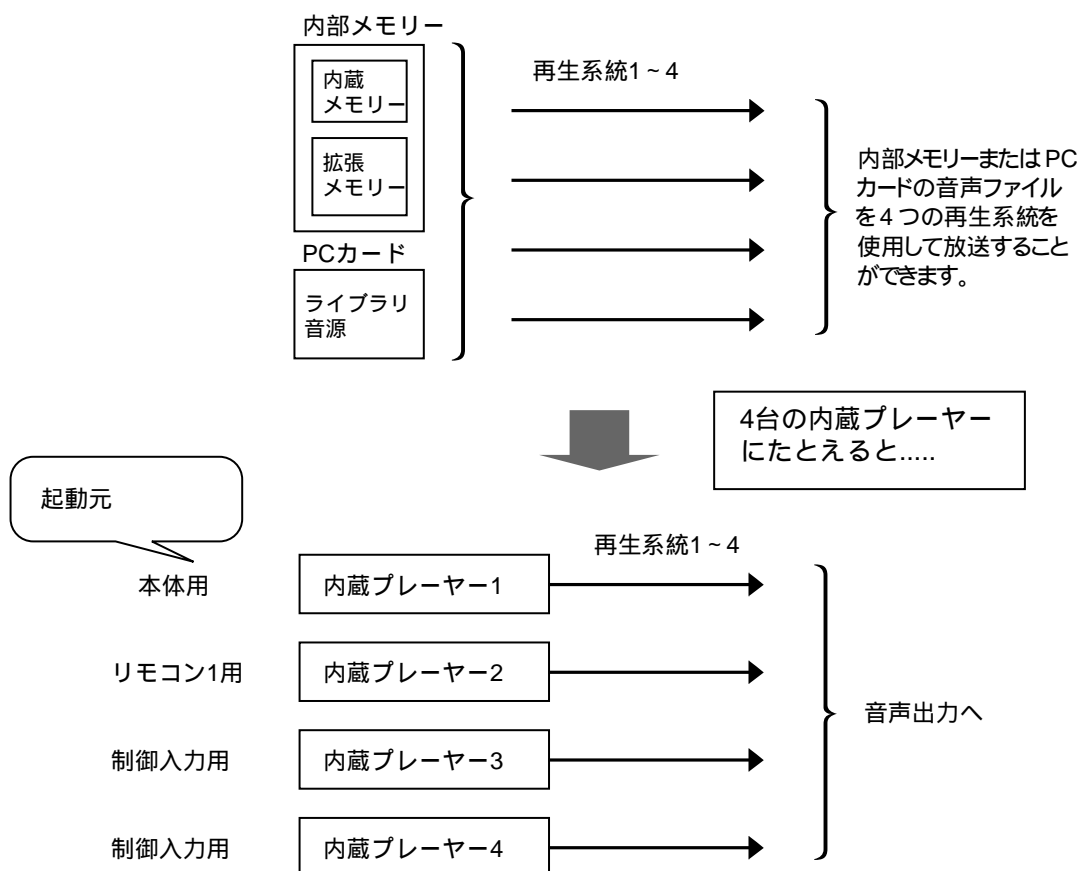
「制御入力」とは 制御入力のメイクで再生を行うための系統です。
制御入力（通信制御入力含む）でライブラリ音源を再生する場合は、制御入力端子に再生系統を設定します。

1つの再生系統で、複数の制御入力による再生を割り当てることができます。

「通信制御入力」とは プログラムコントローラーのデジタルインターフェース（RS-232C）による通信で制御する入力です。

通信制御入力はプログラムコントローラーが接続されている場合に使用できます。

図 再生系統の概念



システム動作について

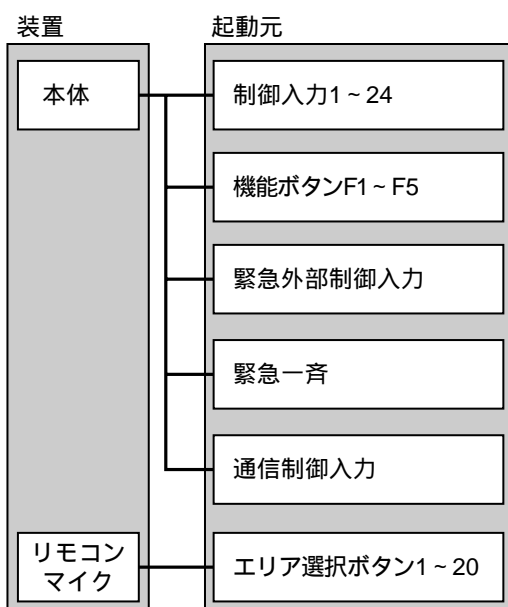
ここでは、システム動作設定の考えかたについて説明します。

装置 / 起動元

放送を開始（起動）するには、起動する要因が必要です。放送を開始する要因を「起動元」と呼びます。起動元には図「装置 / 起動元の概念」に示す、装置またはボタンがあります。放送の入出力を設定する場合、始めに起動元を選択し、起動元が起動したときにどのような放送を開始するかを設定します。

重要 装置 / 起動元は設定支援ソフトで設定することができます。
設定支援ソフトで設定した場合は、次回設定時も設定支援ソフトを使用してください。

図 装置 / 起動元の概念



割込放送 / BGM 放送と出力ミキシング機能について

本機の放送方法には、「割込放送」と「BGM放送」があります。通常、本体マイクまたはマルチリモコンマイクなどからの放送は「割込放送」を設定します。BGMを放送する音源機器は、「BGM放送」に設定します（BGMは、アナウンスにミキシングされて放送されます）。この設定は、設定支援ソフトで行います。

割込放送とは 優先順位を持つ放送で、0～99位までの設定ができます。
複数の起動元が同時に放送を行なうと、放送エリアの取り合いが発生します。優先順位高い放送がそのエリアに放送できます。

BGM放送とは BGM放送の優先順位は、設定支援ソフトで設定します。
本機は、各出力チャンネルごとに2chのミキシング機能があり、BGM放送を行いながら割込放送の音声をミキシングして放送することができます（割込放送と割込放送のミキシング出力はできません、優先順位によって放送制御されます）。

システム設計の考えかた

優先順位

各起動元ごとに優先順位を設定できます。複数の起動元が同時に起動した場合で、放送先（エリア）が同じときは、優先順位の高い起動元がエリアに放送する権利を獲得し、優先順位が低い放送は中断されます。（表「優先順位」参照）。優先順位の高い放送が終了すると、自動的に中断された放送を再開します（放送自動復帰）。

- 緊急一斉、緊急外部制御による放送を行う場合、自動的に最も高い優先順位が設定されます。
- 起動元に設定できる優先順位は、0～99 / BGM です。
0が一番高い優先順位となります。以後、1、2、…、99、BGMの順に優先順位が低くなります。

通常、優先順位が同じ場合は、後から放送を開始した起動元に放送する権利が移ります（同順位割込）。また、優先順位の高い起動元が放送中の場合は、後に放送を開始した起動元の放送先とでエリアに差分があるときのみ放送を行えるよう設定されています（エリア欠落放送）。

同順位割込とは 同順位割込機能は設定支援ソフトを使って設定します。割込放送に対し、起動元ごとに設定できます。優先順位の同じ起動元が同時に起動された場合、先に放送を開始した起動元の放送を継続させる、または後から放送を開始した起動元から放送させるかを設定できます。
「ON」の場合：後から放送を開始した起動元が放送することができます。
「OFF」の場合：放送が終了するまで同じ優先順位の起動元からは放送できません。
お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

エリア欠落放送とは エリア欠落放送機能は設定支援ソフトを使って設定します。優先順位が高い起動元が放送中でも、競合していないエリアに放送を行う機能です。競合しているエリアには、優先順位が高い起動元からの音声が発送されます。
ON：競合していないエリアに放送する。
OFF：競合しているエリアが一つでもあれば放送を行わない。
お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

放送自動復帰について 放送自動復帰は設定支援ソフトを使って設定します。本機は、優先順位の高い起動元の放送が終了したとき、中断された放送を自動的に再開（復帰）するように設定されています。運用形態に合わせて中断された放送を再開しないように設定することができます。
ON：優先順位の高い放送が終了したとき、中断した放送を復帰します。
OFF：優先順位が高い放送が終了しても復帰しません。

表 優先順位

優先順位	放送種別	備考
高い	割込	設定不要。
	緊急一斉放送	
低い	緊急外部放送	
	本体またはマルチリモコンマイクによる放送（起動元の優先順位に従う）	入出力画面で設定。優先順位は0～99の範囲で設定できます。数字が大きくなるほど優先順位は低くなります。優先順位「0」は起動元が本体の機能ボタンのときだけ設定可能。
	BGM放送	

入力/出力

起動元に対して、放送先を設定します。

入力は、音声入力ch（音源機器）を設定します。出力は、放送先となる「エリア」または「エリアグループ」を設定します。

選択できる項目は起動元によって異なります（表「入力/出力の設定内容」参照）。

起動

起動元がONになったとき、設定した放送を開始するかどうか設定します。

ON : 起動元がONになったとき放送を開始します。

OFF : 放送は行いません。

ライブラリ音源

起動元に対して設定された音声入力が「再生系統」の場合、再生するライブラリ音源を選択します。ライブラリ音源を設定すると、起動元がONになると同時に、起動元に設定されているライブラリ音源を再生します。再生音は、起動元に設定した出力先（エリア/エリアグループ）に放送されます。

選択できるライブラリ音源は、PCカードまたは内部メモリーに存在するライブラリ音源ファイルです。

DSPモード機能

設定支援ソフトを使用すると、音声入力チャンネル（音源機器）ごとに、DSPモードを設定できます。お買い上げ時、DSPモードはOFF（使用しない）に設定されています。アナウンス用、BGM用など5パターンまで作成することができます。

DSPとは コンプレッサ -、パラメトリックイコライザ -（PEQ）、シェルビングフィルタ -（SHL）、ハイパスフィルタ -（HPF）、ローパスフィルタ -（LPF）機能があり、値を変えさせることで音質を調整できます。

フェード機能

設定支援ソフトを使用すると、起動元ごとにフェードインおよびフェードアウトを行うかどうか設定できます。お買い上げ時、フェード機能は使用しない（OFF）に設定されています。割込放送またはBGM放送両方に設定できます。

フェード機能とは 放送開始時/放送終了時に音量を緩やかに変化させる機能です。設定支援ソフトで、フェードイン/アウトの時間を設定できます。フェード機能のON/OFFは起動元ごとに設定できます。

表 入力/出力の設定内容

設定項目	起動元			
	センターユニット 制御/通信制御入力	機能ボタン	緊急外部制御入力	マルチリモコンマイク エリア選択ボタン
入力	音声入力1～8/ 16 ¹ および制御 入力用に割り当 た再生系統。	音声入力1～8/ 16 ¹ および本体用途に 割り当てた再生系 統	設定不可（緊急外部音 声入力で固定）	設定不可 （リモコンを接続した音 声入力に固定）
出力	エリア1～128またはエリアグループ1～64 （設定済みのエリアまたはエリアグループのみ設定可能）			

¹ 増設用入出力ボード取り付け時。

システム設計の考えかた

コールサインの登録

設定支援ソフトを使用すると、本機内蔵のコールサイン（開始用/終了用）を他のWAVEファイルに変更することができます。

変更できるWAVEファイルの形式はつぎのとおりです。

サンプリング周波数 44.1 kHz、16ビット、モノラル、5秒

重要 コールサインの音源はセンターユニット、マルチリモコン共用です。どちらか一方のコールサインだけを変更することはできません。

オリジナル音源をWAVEファイルに変換するためのソフトウェアは別途ご用意願います。設定支援ソフトにWAVEファイル変換機能はありません。

初期音量

音声入力または音声出力の初期音量を設定します。

設定対象および設定範囲は、表「初期音量の設定項目」を参照してください。設定値とゲインの関係は、表「設定値とゲインの関係」を参照してください。

LCDバックライト

液晶（LCD）のバックライト点灯方法を設定します。

バックライトの動作にはつぎの2つがあります。

自動：本体のいずれかのキー操作と同時にLCDバックライトが点灯します。約1分操作しないと、自動的に消灯します。LCDバックライトには寿命がありますので通常は自動にしておくことをお勧めします。

ON：本体のキー操作にかかわらず、電源投入中は常時バックライトを点灯します。

表 初期音量の設定項目

対象	設定範囲	初期値
音声入力1～8 / 16	0～15	15
再生系統1～4 / プレビュー	0～15	15
音声出力1～8 / 16	0～15	10
録音	0～15	10

表 設定値とゲインの関係

設定値	ゲイン (dB)		設定値	ゲイン (dB)	
	音声入力 / 再生	音声出力 / 録音		音声入力 / 再生	音声出力 / 録音
0	-	-	9	- 12	- 2
1	- 28	- 18	10	- 10	0
2	- 26	- 16	11	- 8	+ 2
3	- 24	- 14	12	- 6	+ 4
4	- 22	- 12	13	- 4	+ 6
5	- 20	- 10	14	- 2	+ 8
6	- 18	- 8	15	- 0	+ 10
7	- 16	- 6			
8	- 14	- 4			

放送継続

停電時、放送継続動作について設定します。

ON：停電したとき、自動的に非常用電源ユニットなどの電源に切り換え、放送を継続します（非常用電源ユニットが接続されている必要があります）。

OFF：停電すると電源を切断します（放送を中断します）。非常用電源ユニットで放送を継続するときは、通電/停電起動ボタンを押す、または停電外部起動入力をメイクすることによって再起動する必要があります。

EMG24V ブレイク動作

非常用放送設備が併設されているシステムの場合、非常用放送設備の放送時にEMG24V ブレイク信号をセンターユニットに入力することによって、センターユニットから出力されている全音声出力をミュートすることができます。

EMG24V ブレイク信号入力を使用する場合、センターユニット内のEMG24 ブレイクスイッチの設定を「有効」にする必要があります。

（お買い上げ時は、EMG24V ブレイクスイッチは「無効」に設定されています。）

液晶の基本的な操作のしかた

液晶の操作は、液晶下の液晶機能選択ボタン、本機前面カバー内部のカーソルボタン、選択ダイヤル、取消ボタンで行います。詳しくは取扱説明書をお読みください。

カーソルの移動

カーソルボタンを押します。

パラメータ - の選択

選択ダイヤルを回します。

パラメータ - の決定

選択ダイヤルを押します。つぎの設定項目にカーソルが移動します。

入力内容の取り消し

取り消したい内容のところへカーソルを移動し、**取消** を押します。

液晶の下に表示されている操作の実行

液晶下の液晶機能選択ボタンを押します。

書き込み設定の流れ

システム構成設定、システム動作設定の書き込みは下図の手順で行います。

図 システム構成設定の書き込み手順

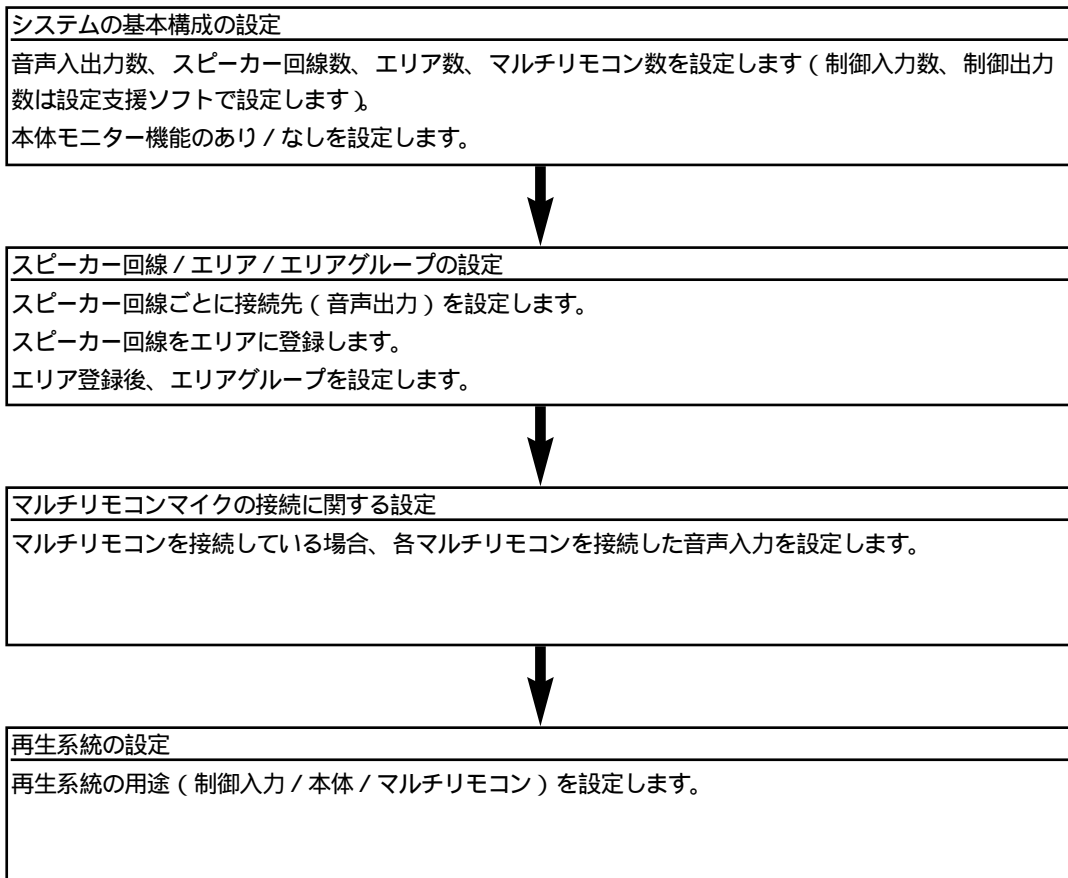
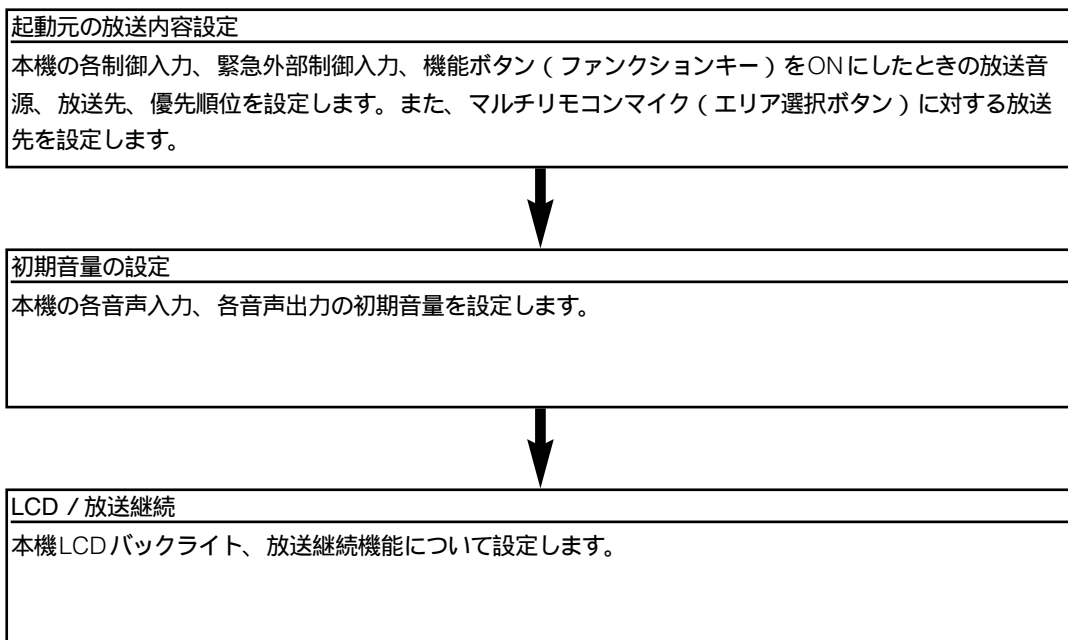


図 システム動作設定の書き込み手順



書き込み手順

ここでは、つぎのシステム例をもとに、書き込みの手順を説明します。

図 システム例

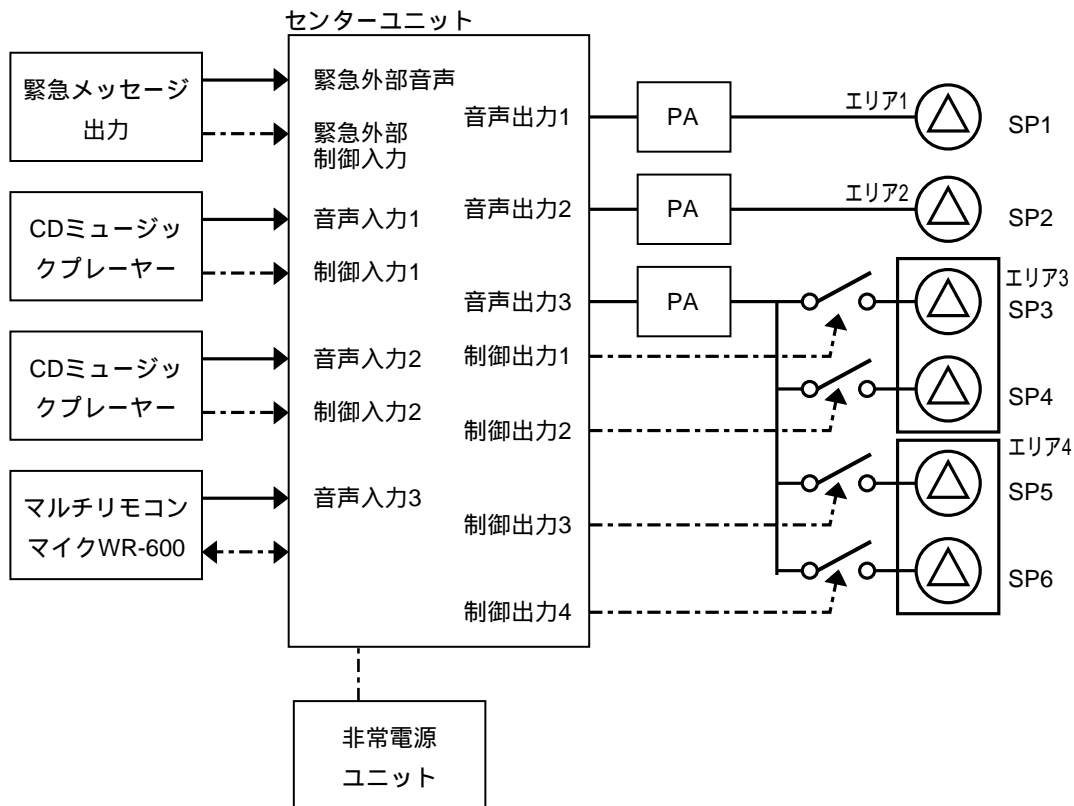
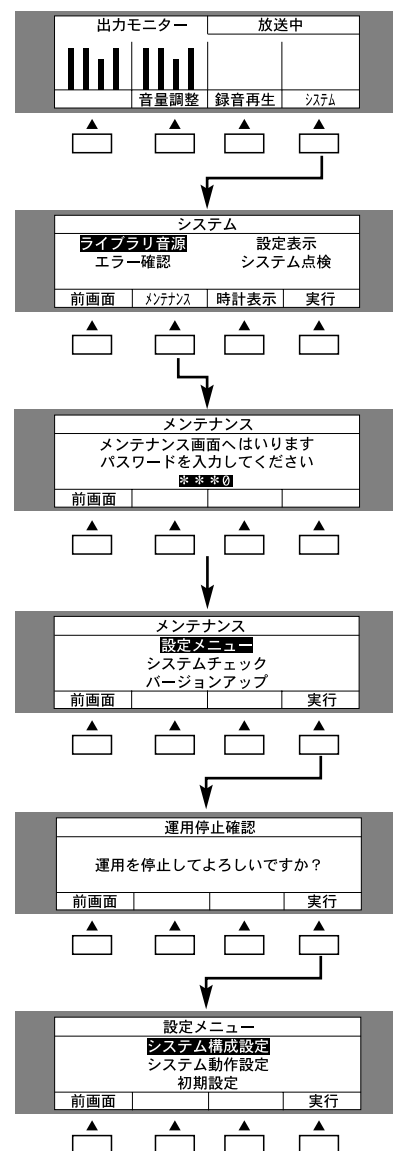


表 入力/出力の設定内容

起動元 機器	起動方法	優先順位	入力	出力(エリア)
センターユニット (本体)	制御入力1	5	1	1、2、3、4
	制御入力2	5	2	1、2
	緊急外部制御	-	緊急外部音声	1、2、3、4
	ファンクション1	2	1	1
	ファンクション2	2	1	2
	ファンクション3	2	ファイル ALIS.WAV	1、2、3、4
マルチリモコン マイク	エリア選択キー-1			1
	エリア選択キー-2			2
	エリア選択キー-3	3	3	3
	エリア選択キー-4			4
	エリア選択キー-5			1、2、3、4

設定メニューの表示のしかた

- 出力モニター画面で、**システム** を押す。
システム画面が表示されます。
- システム画面で、**メンテナンス** を押す。
メンテナンス画面（パスワード入力画面）が表示されま
す。
- パスワード（数字4けた）を入力します。
お買い上げ時、パスワードは「1234」です。
数字は、選択ダイヤルを回して選択します。選択ダイヤル
を押すとカーソルが右に移動します。
正しいパスワードを入力すると設定項目が表示されます。パ
スワードを間違えると、「NG」と表示されます。選択ダイ
ヤルを押して1けた目からパスワードを入力し直してくだ
さい。
取消 を押すと、カーソルが左に移動します。
- 設定メニューを選択し、**実行** を押す。
運用停止確認画面が表示されます。
- 実行** を押す。
設定メニュー画面が表示されます。
設定または操作できる項目は、次ページの表を参照してく
ださい。



書き込み手順

表 基本設定画面の設定内容

画面名	分類	設定項目	設定方法		初期値	備考			
			液晶画面	設定支援					
設定メニュー	システム構成設定	音声入力数			8	標準で8、別売り音声入出力ボード使用時16です。			
		音声出力数			8	音声入力数と音声出力数は同数です。			
		スピーカー回線			8	最大160回線（音声入出力数16の場合）音声入出力数×10まで設定できます。			
		エリア			8	最大128エリア。スピーカー回線数を超過して設定することはできません。			
		エリアグループ			1	最大64グループです。			
		制御入力数	×	×	24	24固定（表示のみ）。			
		制御出力数	×	×	24	24固定（表示のみ）。			
		マルチリモコン(台数)			1	接続台数（0～8）を設定してください。			
		本体モニター			なし	「あり」にした場合、音声出力4chは使用できません。			
		リモコンモニター	×		なし	本機では設定できません（表示のみ）。「あり」に設定した場合、音声出力3chは使用できません。			
		WZ-650(プログラムコントローラー)	×		なし				
		システム動作設定(放送設定)	装置	起動元			-	起動元となる装置を選択します。 本機とマルチリモコンが選択できます。 以下の項目から選択します。 本機：機能ボタン（ファンクションキー）1～5、 制御入力1～24、緊急外部 マルチリモコン：エリア選択ボタン（エリアキー）1～20	
				優先順位			1	0～99（“0”は本機の機能ボタンのみ可） BGMは設定支援ソフトで設定してください。	
				入力(放送元)			1	音声入力1～8(増設時16)、再生1～4が設定できます。	
出力(放送先)					1	エリア、またはエリアグループを設定します。			
音声入力 初期音量					15	0(フルミュート)～15が設定できます。			
音声出力 初期音量					10	0(フルミュート)～15が設定できます。			
再生系統 初期音量					15	0(フルミュート)～15が設定できます。			
録音系統 初期音量					10	0(フルミュート)～15が設定できます。			
LCDバックライト					自動	自動(自動消灯)/ON(常時点灯)が設定できます。			
放送継続(停電放送継続)					OFF	ON(自動放送継続)/OFF(手動起動)が設定できます。			
初期設定	装置			パスワードの変更	×		1234		
				時計設定		×	-	運用を開始する前に必ず設定してください。	
				設定PCカード保存/読込					本機と設定支援ソフトで作成した設定ファイルには互換があります。
				工場出荷設定		×			設定をすべて初期化するときに行う機能です。

つづく

1 初期値は起動元により異なります。

続き

画面名	分類	設定項目	設定方法		初期値	備考
			液晶画面	設定支援		
システム チェック	通信 チェック	通信チェック (エラーレート)		×		周辺機器との通信回線のチェックができます。
	電源 チェック	DC電源電圧チェック		×		本機の電源電圧を表示できます。
		バックアップ電池		×		バックアップ電池のチェックができます。
		蓄電池		×		非常電源ユニットの自動点検ができます。
	ログ表示	ログ表示(動作履歴各確認)		×		動作履歴の表示ができます。
	ログ保存	ログPCカード保存		×		動作履歴をPCカードに保存ができます。
バージョン アップ	バージョン アップ	バージョンアップ		×		本機ファームウェアのバージョンアップができます。

システム構成の設定例

基本設定

- 1 設定メニュー画面で、システム構成設定を選択し、**実行**を押す。

システム構成設定画面が表示されます。

- 2 基本設定を選択し、**実行**を押す。

基本設定1画面が表示されます。

- 3 選択ダイヤルを回し、音声入出力の数を選択する。

増設用音声入出力ボードが取り付けられていない場合は8を選択します。

増設用音声入出力ボードが取り付けられている場合は16を選択します。

決定のしかた 選択ダイヤルを押すと決定します。決定すると、つぎの設定項目（スピーカー回線）にカーソルが移動します。

- 4 選択ダイヤルを回し、システムのスピーカー回線数を設定する。

「6」を選択し、決定します。エリア数にカーソルが移動します。

- 5 選択ダイヤルを回し、エリア数を設定する。

「4」を選択し、決定します。マルチリモコンにカーソルが移動します。

- 6 選択ダイヤルを回し、マルチリモコンマイクの数を設定する。

「1」を選択し、決定します。

- 7 **ロールダウン**を押す。

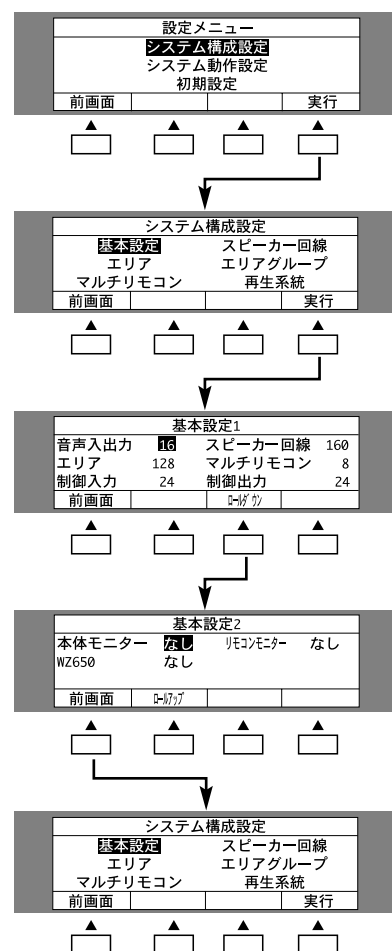
基本設定2画面が表示されます。同様に、本体モニターを「なし」に設定します。

「制御入力」、「制御出力」、「リモコンモニター」、「WZ650」は本機で設定できません。設定を変更するときは設定支援ソフトを使用します。

基本設定2画面が表示されているときに**ロールアップ**を押すと基本設定画面1に戻ります。

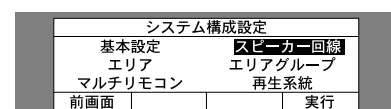
- 8 **前画面**を押して、システム構成設定画面に戻ります。

エラーメッセージについて エリア数がスピーカー数より多く設定すると、システム構成画面に戻るとき「スピーカー数エラー」が表示されます。**取消**を押してエリア数またはスピーカー数を修正してください。

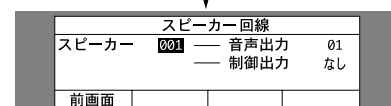


スピーカー回線の設定例

- 1 システム構成設定画面で、スピーカー回線を選択し、**実行**を押す。
スピーカー回線設定画面が表示されます。



- 2 選択ダイヤルを回し、設定するスピーカー回線を選択する。
「001」を選択し、決定します。



- 3 スピーカー回線に、割り当てる音声出力および制御出力の番号を選択する。
音声出力「01」、制御出力「なし」を選択し、決定します。

- 4 上記の手順で、その他のスピーカー回線に対して音声出力及び制御出力を設定する（表「スピーカー回線の設定」）。

- 5 設定完了後、**前画面**を押し、システム構成設定画面に戻る。

表 スピーカー回線の設定

スピーカー回線	音声出力	制御出力
001	01	なし
002	02	なし
003	03	001
004	03	002
005	03	003
006	03	004

エリアの設定例

- 1 システム構成設定画面で、エリアを選択し、**実行**を押す。
エリア選択画面が表示されます。
- 2 選択ダイヤルを回し、設定したいエリアを設定する。
「001」を選択し、決定します。
- 3 選択ダイヤルを回し、エリアに割り当てるスピーカー回線を設定する。
スピーカー回線「001」を選択し、決定します。
決定したスピーカー回線の番号が液晶に一覧表示されます。複数のスピーカー回線をエリアに割り当てるときは、割り当てるスピーカー回線の番号を選択し、決定してください。
エリアに割り当てたスピーカー回線を削除するとき、削除したいスピーカー回線の番号を選択し、**取消**を押します。
- 4 上記の手順で、その他のエリアを設定する（表「エリアの設定」）。
- 5 設定完了後、**前画面**を押し、システム構成設定画面に戻る。

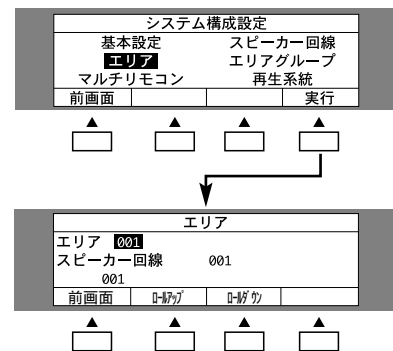


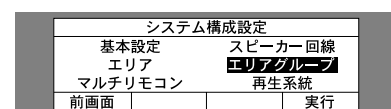
表 エリアの設定

エリア	スピーカー回線
001	001
002	002
003	003、004
004	005、006

エリアグループの設定例

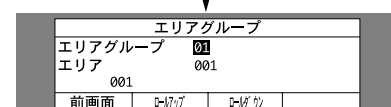
- 1 システム構成設定画面で、エリアグループを選択し、**実行**を押す。

エリアグループ画面が表示されます。



- 2 選択ダイヤルを回し、設定したいエリアグループを選択する。

「01」を選択し、決定します。



- 3 選択ダイヤルを回し、エリアグループに割り当てるエリアを設定する。

「001」を選択し、決定します。決定したエリアの番号が液晶に一覧表示されます。

同様に「002」「003」「004」を選択し決定します。

これで、エリアグループ01に、エリア001～004が設定されます。

エリアグループに割り当てたエリアを削除するときは、削除したいエリアにカーソルを移動し、**取消**を押します。

- 4 同様に、エリアグループ02に対し、エリア001およびエリア002を設定します。

- 5 設定完了後、**前画面**を押し、システム構成設定画面に戻る。

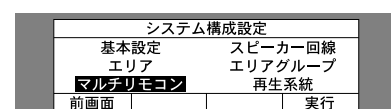
表 エリアグループの設定例

エリアグループ	エリア
01	001, 002, 003, 004
02	001, 002

マルチリモコンマイクの設定例

- 1 システム構成設定画面で、マルチリモコンを選択し、**実行**を押す。

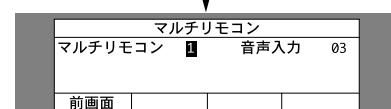
マルチリモコン画面が表示されます。



- 2 選択ダイヤルを回し、マルチリモコン「1」を選択し、決定する。

- 3 選択ダイヤルを回し、マルチリモコンマイクで使用する音声入力を選択する。

音声入力「03」を選択し、決定します。



- 4 設定完了後、**前画面**を押し、システム構成設定画面に戻る。

表 マルチリモコンマイクの設定例

マルチリモコンマイク	音声入力
1	03

再生系統の設定例

- 1 システム構成設定画面で、再生系統を選択し、**実行**を押す。

再生系統画面が表示されます。

- 2 選択ダイヤルを回し、設定したい再生系統を選択する。

再生系統「1」を選択し、決定します。

- 3 選択した再生系統の用途を設定する。

「本体」を選択し、決定します。

- 4 上記の手順でその他の再生系統を設定する（表「再生系統の設定」）。

その他の再生系統を設定するときは、◀□を押してカーソルを左に移動してください。

- 5 設定完了後、**前画面**を2回押し、設定メニュー画面に戻る。

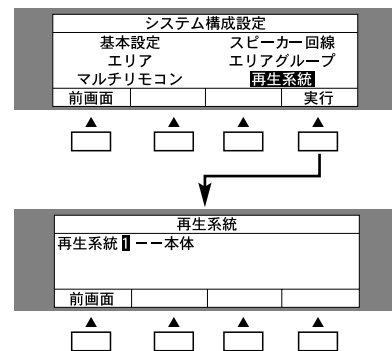


表 再生系統の設定

エリア	音声出力	備考
再生系統1	本体	
再生系統2	リモコン1	リモコンを選択してから、「1」を選択する
再生系統3	制御入力	
再生系統4	制御入力	

システム動作設定

入出力の設定例

- 1 設定メニュー画面で、システム動作設定を選択し、**実行**を押す。

システム動作設定画面が表示されます。

- 2 システム動作設定画面で、入出力を選択し、**実行**を押す。

入出力画面が表示されます。

- 3 選択ダイヤルを回し、入出力動作を設定する装置を設定する。

「本体」を選択し、決定します。

- 4 選択ダイヤルを回し、起動元を設定する。

「制御入力001」を選択し、決定します。

- 5 優先順位、入力（音声入力元）、出力（音声出力先）、起動（ON、OFF）を設定する。

優先順位：「5」、入力：「音声入力01」、出力：「エリアグループ01」、起動：「ON」に設定します。

メモ 上記設定で、制御入力001がONになったとき、音声入力01に入力した音声は、エリアグループ01に割り当てられているエリアに放送できます。

- 6 上記の手順で、その他の入出力を設定する（表「入出力の設定」）。

- 7 設定完了後、**前画面**を押し、システム動作設定画面に戻る。

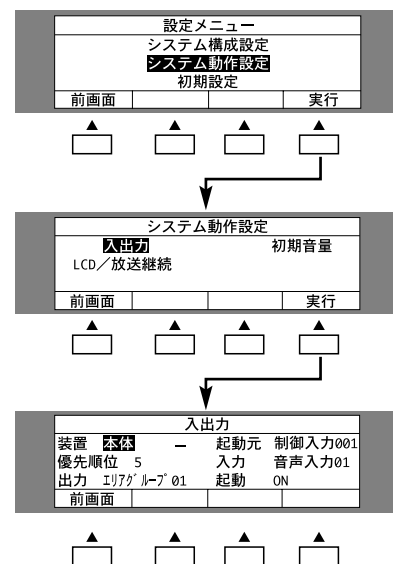


表 制御入力の設定

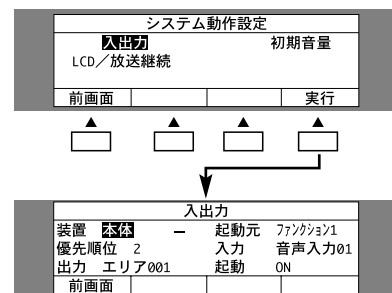
装置	起動元	優先順位	入力	出力	起動
本体	制御入力001	5	音声入力01	エリアグループ01	ON
本体	制御入力002	5	音声入力02	エリアグループ02	ON
本体	制御入力003 ~ 024	-	-	-	OFF

- : 設定内容は任意

機能ボタン（ファンクション1～5）の設定例

- 1 システム動作設定画面で、入出力を選択し、**実行**を押す。

入出力画面が表示されます。



- 2 装置を選択する。
選択ダイヤルを回して「本体」を選択し、決定します。

- 3 起動元を選択する。

選択ダイヤルを回して機能を設定したい機能ボタン「ファンクション1」を選択し、決定します。



- 4 機能ボタンを押したときの動作を設定する。

優先順位：「2」、入力：「音声入力01」、出力：「エリア001」、起動：「ON」を選択し、決定します。

重要 機能ボタンごとに異なる優先順位を設定することはできません。後に設定した優先順位がすべての機能ボタンに適用されます。

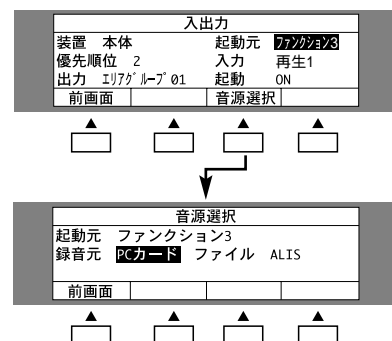
- 5 上記手順で、その他の機能ボタンに、機能を設定します（表「機能ボタンの設定」）。

音源を選択する場合は、つぎの手順で操作してください（例：機能ボタン3）。

- 6 起動元に機能ボタン3（ファンクション3）を設定（手順3）し、入力に再生を設定する（手順4）。

音源選択が表示されます。

優先順位：「2」、出力：「エリアグループ01」、起動：「ON」を選択し、決定します。



- 7 ファンクション3の設定時、**音源選択**を押す。
音源選択画面が表示されます。

表 入出力の設定

装置	起動元	優先順位	入力	出力	起動
本体	ファンクション1	2	音声入力01	エリア001	ON
本体	ファンクション2	2	音声入力01	エリア002	ON
本体	ファンクション3	2	再生1 (ALIS.WAV)	エリアグループ01	ON
本体	ファンクション 4～5	-	-	-	OFF

- : 設定内容は任意

8 音源選択画面で、音源元を設定する。

「PCカード」を選択し、決定します。

重要 センターユニット前面ふた内部にあるPCカードスロットに、ライブラリ音源ファイルが保存されているPCカードを挿入する必要があります。

9 機能ボタン3（ファンクション3）を押したときに放送する音源ファイルを設定する。

ライブラリ音源ファイル「ALIS」を選択し、決定する。

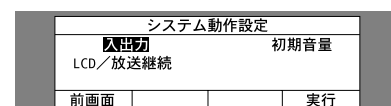
ここでは、PCカードに、「ALIS.wav」という名前のライブラリ音源ファイルが保存されていると仮定しています。

10 **前画面** を2回押し、システム動作設定画面に戻る。

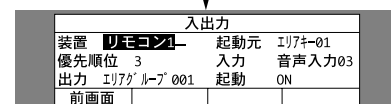
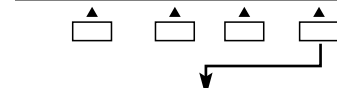
エリア選択ボタン（マルチリモコンマイク）の設定例

1 システム動作設定画面で、入出力を選択し、**実行** を押す。

入出力画面が表示されます。



2 入出力画面で、装置に「リモコン1」を選択し、決定します。



3 「機能ボタンの設定」手順と同様に、エリア選択ボタンを押したときの動作を設定する（表「エリア選択ボタンの設定」）。

マルチリモコンマイクのエリア選択ボタンの機能を設定するときは、起動元に「エリアキーnn」を選択します。



重要 エリア選択ボタンごとに異なる優先順位を設定することはできません。後に設定した優先順位がすべてのエリア選択ボタンに適用されます。

4 **前画面** を押し、システム動作設定画面に戻る。

表 エリア選択ボタンの設定

装置	起動元	優先順位	入力	出力	起動
リモコン1	エリアキー01	3	音声入力03	エリア001	ON
	エリアキー02	3	音声入力03	エリア002	ON
	エリアキー03	3	音声入力03	エリア003	ON
	エリアキー04	3	音声入力03	エリア004	ON
	エリアキー05	3	音声入力03	エリアグループ01	ON
	エリアキー06～20	-	-	-	OFF

初期音量の設定例

- 1 システム動作設定画面で、初期音量を選択し、**実行**を押す。
初期音量画面が表示されます。
- 2 初期音量を調整する入力chを選択する。
選択ダイヤルを回して「入力01」を選択し、決定します。
- 3 選択した入力chの初期音量（0～15）を設定する。
選択ダイヤルを回して「10」を選択し、決定します。
- 4 上記の手順でその他の入力chおよび出力chの初期音量を設定する（表「初期音量の設定」）。
- 5 **前画面**を押し、システム動作設定画面に戻る。

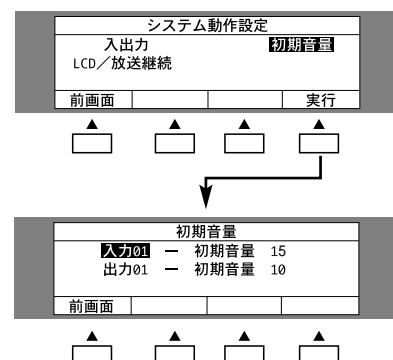


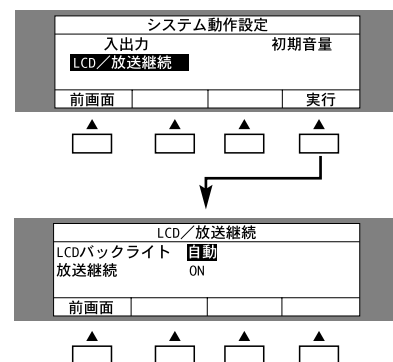
表 初期音量の設定

入力 / 出力 ch	初期音量	備考
入力01	10	
入力02	8	
入力03	12	
再生1	10	入力chに「再生1」を表示して調整。
出力01	13	
出力02	11	
出力03	10	

上記以外の入出力ch（使用しない入出力ch）の初期音量は任意です。

LCD / 放送継続の設定例

- 1 システム動作設定画面で、LCD / 放送継続を選択し、**実行**を押す。
LCD / 放送継続画面が表示されます。
- 2 LCDバックライトの動作方法を選択する。
選択ダイヤルを回して「自動」を選択し、決定します。
- 3 停電時の放送の継続方法を選択する。
選択ダイヤルを回して「ON」を選択し、決定します。
「ON」に設定すると、停電発生時、自動的に非常電源に切り換えて放送を継続できます。
放送継続は、非常電源ユニットが接続されている場合にのみ有効です。非常電源ユニットが接続されていないシステムの場合、「ON」に設定しても無視されます。
- 4 **前画面**を押し、システム動作設定画面に戻る。



設定の終了のしかた

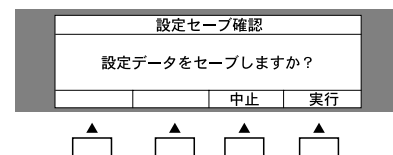
設定を終了するには、**前画面** を押して設定メニュー画面に戻ります。

設定を変更した場合

- 1 設定メニュー画面で **前画面** を押す。
設定セーブ確認画面が表示されます。

▶ 設定をセーブし、終了するときは、**実行** を押し
ます。再起動後、出力モニター画面が表示されます。

▶ 設定した内容をすべて破棄したいときは、**中止** を押し
ます。設定メニュー画面に戻り
ます。

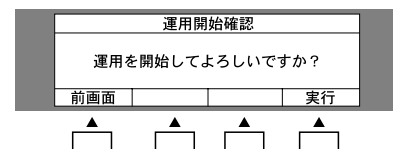


設定を変更しなかった場合

- 1 設定メニュー画面で **前画面** を押す。
運用開始確認画面が表示されます。

▶ 設定を終了するときは、**実行** を押し
ます。再起動後、出力モニター画面が表示されます。

▶ 設定を確認・変更するときは、**前画面** を押し
ます。設定メニュー画面に戻ります。



初期設定

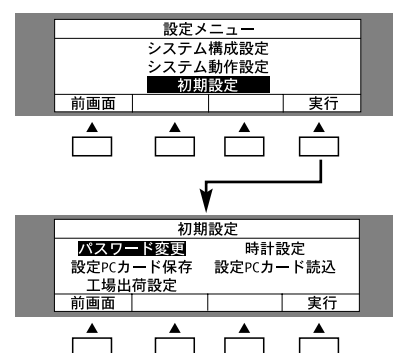
ここでは、初期設定の手順の詳細について説明します。初期設定で、つぎの項目を設定できます。

- パスワード
- 時計
- システムデータの保存または読み込み
- システム設定の初期化（出荷状態に戻す）

初期設定画面の表示のしかた

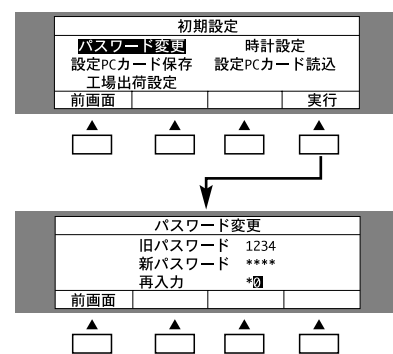
初期設定は、設定メニュー画面の初期設定で行います。ここでは、初期設定画面の表示方法について説明します。

- 1 25 ページを参照し、設定メニューを表示する。
- 2 設定メニュー画面で、初期設定を選択し、**実行** を押す。
初期設定画面が表示されます。



パスワードの変更例

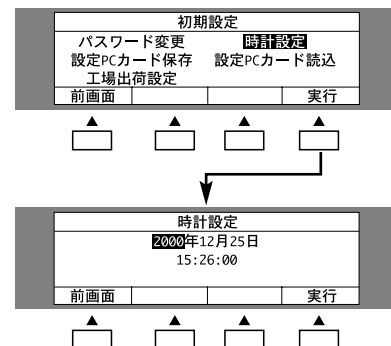
- 1 初期設定画面で、パスワード変更を選択し、**実行** を押す。
パスワード変更画面が表示されます。
旧パスワードに、現在のパスワードが表示されます。
- 2 選択ダイヤルを回し、新しいパスワードを入力する。
パスワードは4けたの数字で入力します。決定するとカーソルが右に移動します。
取消 を押すと、文字を消去し、カーソルが左に戻ります。
- 3 確認のため、新しいパスワードを再入力する。
始めに入力したパスワードと同じパスワードを入力してください。
 - ▶ 最初に入力したパスワードと再入力したパスワードが一致すると、初期設定画面に戻ります。次回から新しいパスワードが有効になります。
 - ▶ パスワードが一致しなかった場合、再度、新パスワードの入力から行います。



時計の設定例

お買い上げ時、時計は設定されていません。時計は、設置完了後必ず設定してください。

- 1 初期設定画面で、時計設定を選択し、**実行**を押す。
時計設定画面が表示されます。



- 2 選択ダイヤルを回し、年、月、日、時、分を設定します。
年を設定した後、決定するとカーソルが月に移動します。同様に月、日、時、分を設定します。

- 3 **実行**を押すと時計が設定されます。
時報に合わせて押してください。自動的に、初期設定画面に戻ります。

システム設定の保存と読み込み

本機は、システム設定をPCカードへ保存できます。また、PCカードに保存されているシステム設定を読み込んで、設定内容を変更することもできます。

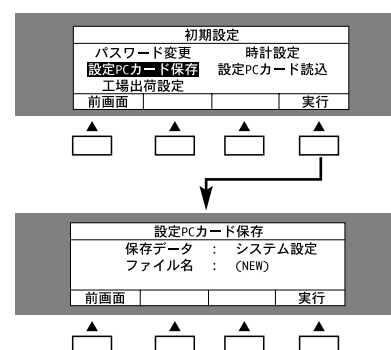
システム設定データの保存

システム設定の保存は、つぎの場合に使用します。

- ・システムの設定内容をバックアップする。
- ・設定支援ソフトでシステム設定を変更する。

重要 操作を始める前に、PCカードをPCカードスロットに挿入してください。

- 1 初期設定画面で、「設定PCカード保存」を選択し、**実行**を押す。
設定PCカード保存画面が表示されます。



- 2 保存するファイル名を入力する。
ファイル名に(NEW)が表示されているときに、選択ダイヤルを押すとファイル名を入力できます。文字の入力方法は取扱説明書をお読みください。
PCカードに、システム設定データを保存したファイルが存在する場合、選択ダイヤルを回して選択することもできます。この場合、選択したファイルに上書きされます。

- 3 **実行**を押す。

保存が始まります。保存中、**前画面**が「カードアクセス中(反転表示)」に切り換わります。また、**実行**が反転表示になります。保存中はPCカードを取り出さないでください。

保存が終了すると、自動的に初期設定画面に戻ります。

書き込み手順

エラーメッセージについて 「書き込みエラー」が表示されたときは、PCカードに1MB以上の空きがあることを確認してください。「PCカードなし」が表示されたときは、PCカードスロットにPCカードがしっかりと挿入されているかを確認してください。

システムデータの読込

システム設定の読込は、つぎの場合に使用します。

- ・ PCカードにバックアップされている内容に、システム設定を復元する。
- ・ 設定支援ソフトで作成したシステム設定に変更する。

重要 操作を始める前に、システム設定データが保存されているPCカードをPCカードスロットに挿入してください。

- 1 初期設定画面で、「設定PCカード読込」を選択し、**実行**を押す。

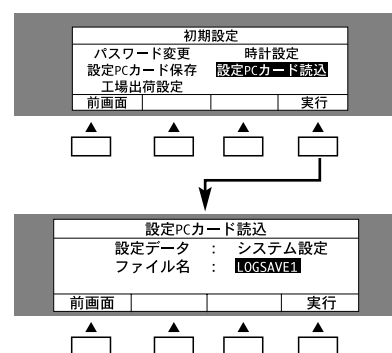
システム設定データ読込画面が表示されます。

- 2 選択ダイヤルを回し、読み出すファイル名を選択する。

- 3 **実行**を押す。

読み込みが始まります。読み込み中、**前画面**が「カードアクセス中（反転表示）」に切り換わります。また、**実行**が反転表示になります。反転表示中はPCカードを取り出さないでください。

読み込みが終了すると、自動的に再起動し、出力モニター画面が表示されます。



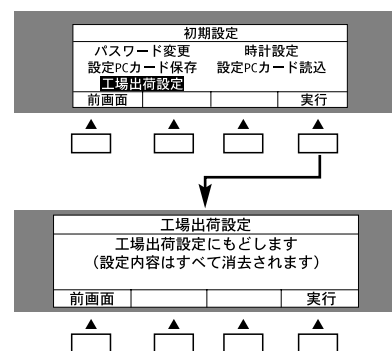
システム設定の初期化

- 1 初期設定画面で、「工場出荷設定」を選択し、**実行**を押す。

工場出荷設定画面が表示されます。

- 2 **実行**を押す。

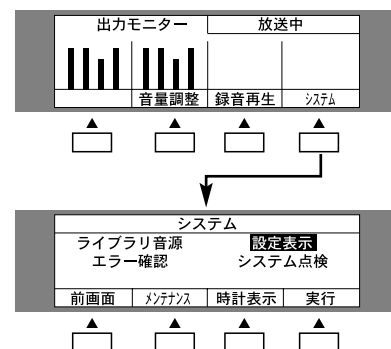
設定内容が、お買い上げ時の設定に戻ります。初期化が終了すると、初期設定画面に戻ります。



設定内容の確認

本機の設定内容を、放送を停止することなく確認することができます。
詳しくは取扱説明書をお読みください。

- 1 出力モニター画面で、**システム** を押す。
システム設定画面が表示されます。
- 2 設定表示を選択し、**実行** を押す。
設定内容確認用画面が表示されます。
確認用画面の内容は設定用画面と同じです。



書き込み時のメッセージについて

書き込み時、設定内容に誤りを検出すると、液晶に下表のようなメッセージを表示してお知らせします。実行を押すと設定メニューに戻ります。中止を押すと設定した内容を破棄して設定メニューに戻ります。

分類	メッセージ	詳細
スピーカー回線設定エラー	音声出力に重複があります スピーカー回線 ***	制御出力に「なし」を設定したスピーカー回線は、スピーカー回線ごとに異なる音声出力を設定する必要があります。 ***：エラーがあったスピーカー回線No.
	制御出力に重複があります スピーカー回線 ***	制御出力はスピーカー回線ごとに異なる番号を指定する必要があります。また、機器制御で使用している制御出力番号は指定できません。 ***：エラーがあったスピーカー回線No.
	音声出力が範囲外です スピーカー回線 ***	つぎのいずれかの原因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> 音声出力が設定されていません。 音声出力chに音声出力数以上のch数が設定されています。 本体モニター / リモコンモニターがONにも関わらず3ch / 4chが設定されています。 ***：エラーがあったスピーカー回線No.
エリア設定エラー	制御出力が範囲外です スピーカー回線 ***	制御出力が設定されていません。 ***：エラーがあったスピーカー回線No.
	スピーカーに重複があります エリア ***	複数のエリアで同じスピーカー回線が設定されています。 ***：エラーがあったエリアNo.
	エリアに設定されていません スピーカー回線 ***	エリアに設定されていないスピーカー回線があります。 ***：エラーがあったエリアNo.
	音声出力が異なるスピーカーがあります エリア *** スピーカー ***	音声出力の異なるスピーカー回線が、同じエリアに設定されています。 ***：エラーがあったエリア（スピーカー）No.
	スピーカー数オーバーです エリア ***	1つのエリアに11個以上のスピーカー回線が設定されています。 ***：エラーがあったエリアNo.

分類	メッセージ	詳細
エリア設定エラー	スピーカーが設定されていません エリア * * *	エリアにスピーカー回線が1つも設定されていません。 * * * : エラーがあったエリアNo.
マルチリモコン設定エラー	音声入力が範囲外です マルチリモコン *	リモコンの音声入力の設定されていないか設定範囲外の音声入力の設定されています。 * : エラーのあったリモコンNo.
再生系統設定エラー	リモコンが重複しています	複数の再生系統に設定されているマルチリモコンマイクがあります。
	リモコンが範囲外です	マルチリモコンマイクの接続台数と設定されているマルチリモコンマイクの番号が一致しません。
	リモコンが設定されていません	再生系統に設定されていないマルチリモコンマイクがあります。
	本体用途が複数設定されています	2つ以上の再生系統に「本体」が設定されています。
	本体用途が設定されていません	再生系統に「本体」が設定されていません。
構成 - 動作関連エラー	音声入力のリモコン指定されていません nnnn mmmm	リモコンに設定されている音声入力、本体の音声入力にも設定されています。 nnnn : 装置 mmmm : 起動元
	音声入力範囲外です nnnn mmmm	実際の音声入力の数より、大きい番号の音声入力の設定されています。 nnnn : 装置 mmmm : 起動元
	エリアが範囲外です nnnn mmmm	指定したエリアは設定されていません。 nnnn : 装置 mmmm : 起動元

システムのチェック

本機は、システムチェック機能を備えています。この機能でつぎの項目をチェックすることができます。

- 通信チェック（マルチリモコンマイク、プログラムコントローラー、PC）
- 電源チェック

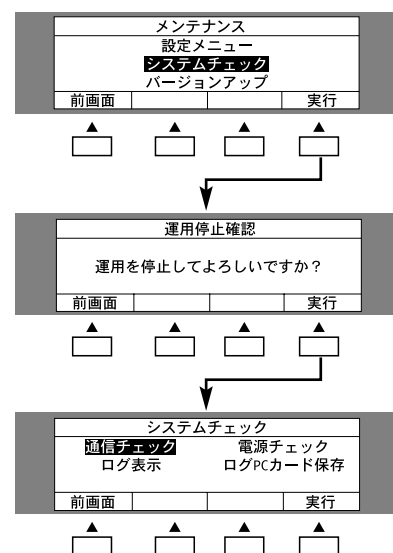
システム設置時、または定期点検時に使用してください。

システムチェックの結果はログとして記録されています。ログは液晶に表示して確認できます。

PCカードに保存してPCで確認することもできます。

システムチェック画面の表示のしかた

- 1 25ページを参照し、メンテナンス画面を表示する。
- 2 システムチェックを選択し、**実行**を押す。
運用停止確認画面が表示されます。
- 3 **実行**を押す。
システムチェック画面が表示されます。



通信チェックのしかた

通信チェックを行うと、センターユニットに接続されている装置との通信品質をチェックすることができます。

チェックできる装置は、マルチリモコンマイク（WR-600）、プログラムコントローラー（WZ-650）、PCです。ただし、PCとの通信チェックを行う場合は、運用支援ソフト（WL-AS60）を起動しておく必要があります。

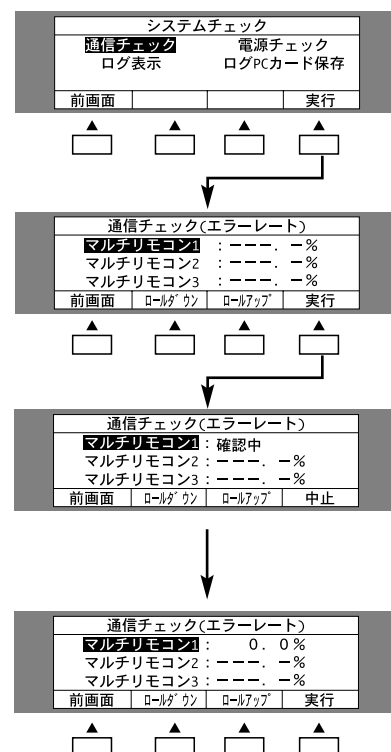
チェック結果は、エラーレートで表示されます。エラーレートが高いとき（100%）は、相手機器の電源が「入」になっているか確認してください。電源が入っている場合でエラーレートが高いときは接続のしかたに問題があります。別冊の取扱説明書（工事説明付き）をお読みになり、接続しかたに問題がないか確認してください。

エラーレートとは 通信中のエラーが発生する頻度を示すものです。0%～100%の間で表示されます。エラーが発生していない場合は0.0%で、エラー発生頻度が高くなると数字が大きくなります。エラーレートが100%の場合は、相手機器の電源がOFFになっているか、ユニット間の接続に問題があることが考えられます。

メモ 通信チェックは装置1台あたり約1～3分かかります。

- 1** システムチェック画面で、通信チェックを選択し、**実行**を押す。
通信チェック画面が表示されます。本機に接続されている装置が表示されています。
- 2** カーソルボタンを押し、通信チェックを実行する装置を選択し、**実行**を押す。
接続されているユニットが4台以上の場合は画面下の**ロールアップ**または**ロールダウン**を押してください。
4台目以降の装置が液晶に表示され、選択できます。
- 3** 通信チェックが開始されます。
通信チェック中は「確認中」と表示します。
通信チェックを中止するときは、**中止**を押してください。通信チェック画面に戻ります。

通信チェックが完了すると、エラーレートが表示されます。
- 4** 他の装置の通信品質をチェックするときは手順2から繰り返してください。
- 5** 通信チェックを終わるときは**前画面**を押す。
システムチェック画面に戻ります。



電源チェックのしかた

電源チェックで、センターユニットの電源関係に問題がないかチェックすることができます。チェックできる項目は、つぎのとおりです。

項目	チェック内容
DC電源電圧	電源制御ユニットからのDC24 V電源の電圧を測定します。電圧が、20 V以上あれば正常です。
バックアップ電池	本機に内蔵されているバックアップ電池の電圧をチェックします。結果は、つぎのように表示されます。 電池OK 問題ありません。 電池交換 電圧が低下してきています。できるだけ早く電池を交換してください。 電池NG交換 直ちに電池を交換してください。使用を続けると誤動作する場合があります。 電池なし 電池が装着されていません。
蓄電池	本機に非常電源ユニットが接続されている場合、非常電源ユニット内の蓄電池が正常かどうかをチェックします。結果は、つぎのように表示されます。 確認中 点検中です(約10秒かかります) 点検完了 蓄電池が正常です。 NG 蓄電池が異常です。

非常電源ユニットに蓄電池が接続されていない場合も点検完了が表示されます。

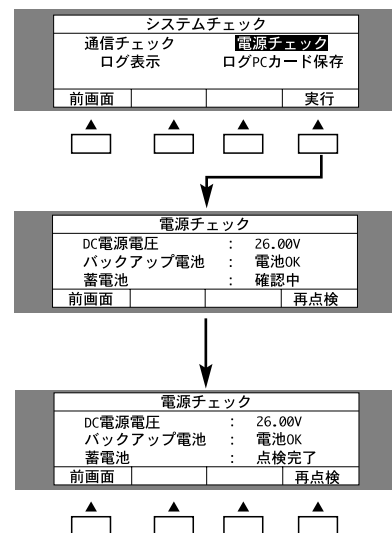
- 1 システムチェック画面で電源チェックを選択し、**実行**を押す。

電源チェック画面が表示されるとともに電源チェックが開始されます。

DC電源電圧チェックおよびバックアップ電池のチェック結果が表示されます。蓄電池のチェックには約10秒かかります。

前画面を押すと、電池チェックを再実行できます。

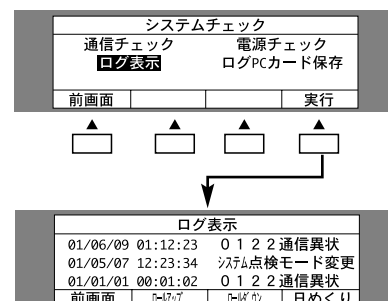
- 2 電源チェックを終わるときは**前画面**を押す。システムチェック画面に戻ります。



ログ表示のしかた

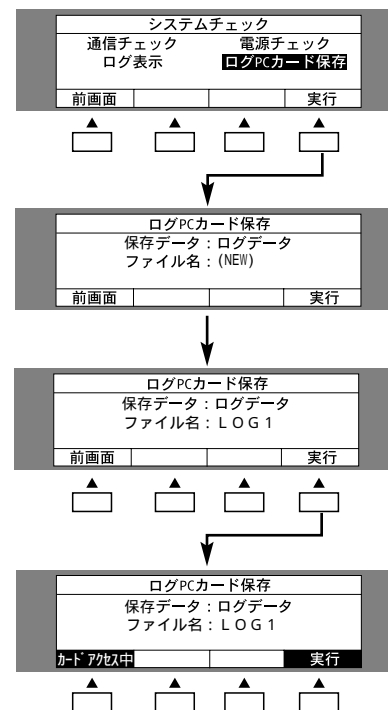
本機の制御内容およびエラー内容を記録したログを表示します。ログには、制御もしくはエラーが発生した年月日、時分秒と、その内容が記録されています。

- 1 システムチェック画面でログ表示を選択し、**実行**を押す。
ログ表示画面が表示されます。
 - 画面下の**ロールアップ**または**ロールダウン**を押すと、ページを切り換えることができます。
 - 画面下の**日めくり**を押すと、1日前のログを確認することができます。
- 2 ログ表示を終わるときは**前画面**を押す。
システムチェック画面に戻ります。



ログの保存のしかた

- 1 システムチェック画面でログPCカード保存を選択し、実行を押す。
ログカード保存画面が表示されます。
- 2 「ファイル」にファイル名を入力または選択する。
「ファイル名」に「(NEW)」が表示されます。
選択ダイヤルを押すとファイル名が入力できる状態になります。
文字の入力のしかたは、別冊の取扱説明書をお読みください。
保存済みのファイルを上書きするときは、選択ダイヤルを回して、上書きするファイル名を表示します。
- 3 実行を押す
「カードアクセス中」と「実行中」が反転表示され、保存終了と同時に戻ります。



重要 「カードアクセス中」と表示されている間は、PCカードを絶対に抜かないでください。PCカードを抜くと、ファイルが破壊される恐れがあります。

- エラーメッセージについて
- 「PCカードなし」と表示された場合は、PCカードがPCカードスロットに挿入されているか確認してください。
 - 「書込エラー」と表示された場合は、PCカードに空き容量が1MB以上あることを確認してください。

バージョンアップについては販売店にご相談ください。

本機は、画面操作でセンターユニットおよびマルチリモコンマイクのファームウェアをバージョンアップすることができます。

バージョンアップのしかた

センターユニットのバージョンアップファイル

センターユニットのファームウェアのバージョンアップファイルにはつぎの2種類があります。

- nnnnnnnn.MIN (nは任意の文字列)
- nnnnnnnn.SOU (nは任意の文字列)

重要 拡張子が異なる、同じ名前のファイルを2つ使用します。nnnnnnnn部が同じ名前であることを確認してください。異なる名前のファイルを使用してバージョンアップを行うと、バージョンアップに失敗し、システムが復旧できなくなります。

マルチリモコンマイクのバージョンアップファイル

nnnnnnnn.MRM

バージョンアップはつぎの手順で行ってください。

重要 バージョンアップ中には絶対に電源を落とさないでください。また、カードアクセス中にPCカードを抜かないでください。バージョンアップに失敗し、システムが復旧できなくなります。

1 25ページを参照し、メンテナンス画面を表示する。

2 バージョンアップを選択し、**実行**を押す。
運用停止確認画面が表示されます。

3 **実行**を押す。

バージョンアップ画面が表示されます。

バージョンアップ画面には、センターユニットと接続されているマルチリモコンマイクのバージョンが表示されます。

マルチリモコンマイクは、基本設定画面で設定されている台数が表示されます。マルチリモコンマイクが接続されていても基本設定画面で設定されていない場合、マルチリモコンマイクは表示されません。

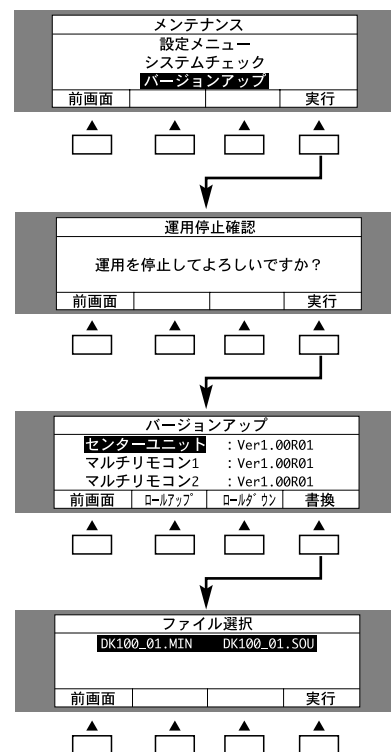
4 PCカードに、バージョンアップ用ファイルが保存されているPCカードを挿入する。

5 バージョンアップする装置をカーソルボタンで選択し、**実行**を押す。

ファイル選択画面が表示されます。

ファイル選択画面に、PCカードに保存されているバージョンアップ用ファイルの名前が表示されます。

複数のバージョンのファイルが入っている場合は、カーソルボタンで、バージョンアップに使用するファイルを選択します。



6 **実行** を押す。

バージョンアップが開始されます。

バージョンアップ中は「実行」と「カードアクセス中」が反転表示されます。バージョンアップが終了するまでそのままお待ちください。バージョンアップに必要な時間はつぎのとおりです。

- センターユニット 約15分
- マルチリモコンマイク 約10分



センターユニットのバージョンアップが完了すると、自動的に電源が切断され、再起動します。再起動しない場合は電源を投入してください。

マルチリモコンマイクのバージョンアップ完了の場合は、マルチリモコンマイクが自動的に再起動します。

7 手順1～3の操作を行い、バージョンを確認する。

エラーメッセージについて 「バージョンアップファイルがありません」と表示された場合は、つぎの内容を確認してください。

- PCカードにバージョンアップファイルが保存されていますか？
- PCカードがPCカードスロットにしっかりと挿入されていますか？

システム構成設定表 (基本設定)

設定項目	設定値	設定範囲	備考
音声入出力	8 16 本	8 / 16	
スピーカー回線	系統	1 ~ 160	
エリア	か所	1 ~ 128	
マルチリモコン	台	0 ~ 8	
制御入力	本	24固定	
制御出力	本	24固定	
本体モニター	あり なし		
リモコンモニター	あり なし	なし固定	
WZ650	あり なし	なし固定	

の項目は設定支援ソフトで変更できます。液晶に表示される画面で設定することはできません。

システム構成設定表(スピーカー回線)

スピーカー回線(番号/名称)	音声出力	制御出力	
番号_____1 ()	ch	ch	なし
番号_____2 ()	ch	ch	なし
番号_____3 ()	ch	ch	なし
番号_____4 ()	ch	ch	なし
番号_____5 ()	ch	ch	なし
番号_____6 ()	ch	ch	なし
番号_____7 ()	ch	ch	なし
番号_____8 ()	ch	ch	なし
番号_____9 ()	ch	ch	なし
番号_____0 ()	ch	ch	なし
番号_____1 ()	ch	ch	なし
番号_____2 ()	ch	ch	なし
番号_____3 ()	ch	ch	なし
番号_____4 ()	ch	ch	なし
番号_____5 ()	ch	ch	なし
番号_____6 ()	ch	ch	なし
番号_____7 ()	ch	ch	なし
番号_____8 ()	ch	ch	なし
番号_____9 ()	ch	ch	なし
番号_____0 ()	ch	ch	なし

システム構成設定表(エリア)

エリア	所属スピーカー回線	備考
番号_____1 ()		
番号_____2 ()		
番号_____3 ()		
番号_____4 ()		
番号_____5 ()		
番号_____6 ()		
番号_____7 ()		
番号_____8 ()		
番号_____9 ()		
番号_____0 ()		
番号_____1 ()		
番号_____2 ()		
番号_____3 ()		
番号_____4 ()		
番号_____5 ()		
番号_____6 ()		
番号_____7 ()		
番号_____8 ()		
番号_____9 ()		
番号_____0 ()		

システム構成設定表(エリアグループ)

No.	名称	エリア																																					
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32						
01																																							
02																																							
03																																							
04																																							
05																																							
06																																							
07																																							
08																																							
09																																							
10																																							
11																																							
12																																							
13																																							
14																																							
15																																							
16																																							
17																																							
18																																							
19																																							
20																																							
21																																							
22																																							
23																																							
24																																							
25																																							
26																																							
27																																							
28																																							
29																																							
30																																							
31																																							
32																																							
33																																							
34																																							
35																																							
36																																							
37																																							
38																																							
39																																							
40																																							
41																																							
42																																							
43																																							
44																																							
45																																							
46																																							
47																																							
48																																							
49																																							
50																																							
51																																							
52																																							
53																																							
54																																							
55																																							
56																																							
57																																							
58																																							
59																																							
60																																							
61																																							
62																																							
63																																							
64																																							

エリアグループ (2/4) エリア

No. 名称	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64
01																																
02																																
03																																
04																																
05																																
06																																
07																																
08																																
09																																
10																																
11																																
12																																
13																																
14																																
15																																
16																																
17																																
18																																
19																																
20																																
21																																
22																																
23																																
24																																
25																																
26																																
27																																
28																																
29																																
30																																
31																																
32																																
33																																
34																																
35																																
36																																
37																																
38																																
39																																
40																																
41																																
42																																
43																																
44																																
45																																
46																																
47																																
48																																
49																																
50																																
51																																
52																																
53																																
54																																
55																																
56																																
57																																
58																																
59																																
60																																
61																																
62																																
63																																
64																																

エリアグループ(3/4) | エリア

No. 名称	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	
01																																	
02																																	
03																																	
04																																	
05																																	
06																																	
07																																	
08																																	
09																																	
10																																	
11																																	
12																																	
13																																	
14																																	
15																																	
16																																	
17																																	
18																																	
19																																	
20																																	
21																																	
22																																	
23																																	
24																																	
25																																	
26																																	
27																																	
28																																	
29																																	
30																																	
31																																	
32																																	
33																																	
34																																	
35																																	
36																																	
37																																	
38																																	
39																																	
40																																	
41																																	
42																																	
43																																	
44																																	
45																																	
46																																	
47																																	
48																																	
49																																	
50																																	
51																																	
52																																	
53																																	
54																																	
55																																	
56																																	
57																																	
58																																	
59																																	
60																																	
61																																	
62																																	
63																																	
64																																	

エリアグループ (4/4) エリア

No.	名称	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128				
01																																					
02																																					
03																																					
04																																					
05																																					
06																																					
07																																					
08																																					
09																																					
10																																					
11																																					
12																																					
13																																					
14																																					
15																																					
16																																					
17																																					
18																																					
19																																					
20																																					
21																																					
22																																					
23																																					
24																																					
25																																					
26																																					
27																																					
28																																					
29																																					
30																																					
31																																					
32																																					
33																																					
34																																					
35																																					
36																																					
37																																					
38																																					
39																																					
40																																					
41																																					
42																																					
43																																					
44																																					
45																																					
46																																					
47																																					
48																																					
49																																					
50																																					
51																																					
52																																					
53																																					
54																																					
55																																					
56																																					
57																																					
58																																					
59																																					
60																																					
61																																					
62																																					
63																																					
64																																					

システム構成設定表 (マルチリモコンマイク)

No.	名称	音声入力チャンネル (接続チャンネルに√)								備考
1		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	
2		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	
3		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	
4		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	
5		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	
6		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	
7		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	
8		1	2	3	4	5	6	7	8	
		9	10	11	12	13	14	15	16	

システム構成設定表 (再生系統)

No.	用途	所属リモコン (用途がリモコンの場合に√)								備考
1	本体用途									
	リモコン用途	1	2	3	4	5	6	7	8	
	制御入力用途									
2	本体用途									
	リモコン用途	1	2	3	4	5	6	7	8	
	制御入力用途									
3	本体用途									
	リモコン用途	1	2	3	4	5	6	7	8	
	制御入力用途									
4	本体用途									
	リモコン用途	1	2	3	4	5	6	7	8	
	制御入力用途									

システム動作設定表(入出力 - 制御入力)

起動元 制御入力番号 (名称)	入出力動作設定				ライブラリ音源	
	優先順位 (1 ~ 99)	入力	出力 (エリア/エリアグループ)	起動	録音元	ファイル名
番号 01 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 02 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 03 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 04 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 05 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 06 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 07 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 08 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 09 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 10 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 11 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 12 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 13 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 14 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 15 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 16 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 17 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 18 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 19 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 20 ()				ON OFF	内部 PCカード	

起動元 制御入力番号 (名称)	入出力動作設定				ライブラリ音源	
	優先順位 (1 ~ 99)	入力	出力 (エリア/エリアグループ)	起動	録音元	ファイル名
番号 21 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 22 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 23 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号 24 ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号_____ ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号_____ ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号_____ ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号_____ ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号_____ ()				ON OFF	内部 PCカード	
番号_____ ()				ON OFF	内部 PCカード	

システム動作設定表 (入出力 - 機能ボタン)

起動元 機能ボタン番号 (名称)	入出力動作設定				ライブラリ音源	
	優先順位 (0 ~ 99)	入力	出力 (エリア/エリアグループ)	起動	録音元	ファイル名
F1 (ファンクション1) ()				ON OFF	内部 PCカード	
F2 (ファンクション2) ()				ON OFF	内部 PCカード	
F3 (ファンクション3) ()				ON OFF	内部 PCカード	
F4 (ファンクション4) ()				ON OFF	内部 PCカード	
F5 (ファンクション5) ()				ON OFF	内部 PCカード	

システム動作設定表 (入出力 - 緊急外部制御入力)

起動元	入出力動作設定				
	優先順位 (1 ~ 99)	入力	出力	起動	
緊急外部制御入力				ON OFF	

システム動作設定表(入出力 - マルチリモコン)

マルチリモコンマイク No. _____

起動元 マルチリモコン エリア選択ボタン (名称)	入出力動作設定			
	優先順位 (1 ~ 99)	入力	出力	起動
番号 1 ()				あり なし
番号 2 ()				あり なし
番号 3 ()				あり なし
番号 4 ()				あり なし
番号 5 ()				あり なし
番号 6 ()				あり なし
番号 7 ()				あり なし
番号 8 ()				あり なし
番号 9 ()				あり なし
番号 10 ()				あり なし
番号 11 ()				あり なし
番号 12 ()				あり なし
番号 13 ()				あり なし
番号 14 ()				あり なし
番号 15 ()				あり なし
番号 16 ()				あり なし
番号 17 ()				あり なし
番号 18 ()				あり なし
番号 19 ()				あり なし
番号 20 ()				あり なし

システム動作設定表 (初期音量)

音声入力	初期音量 (0 ~ 15)	音声出力	初期音量 (0 ~ 15)
音声入力01		音声出力01	
音声入力02		音声出力02	
音声入力03		音声出力03	
音声入力04		音声出力04	
音声入力05		音声出力05	
音声入力06		音声出力06	
音声入力07		音声出力07	
音声入力08		音声出力08	
音声入力09		音声出力09	
音声入力10		音声出力10	
音声入力11		音声出力11	
音声入力12		音声出力12	
音声入力13		音声出力13	
音声入力14		音声出力14	
音声入力15		音声出力15	
音声入力16		音声出力16	
再生入力	初期音量 (0 ~ 15)	録音	初期音量 (0 ~ 15)
再生入力01		録音	
再生入力02			
再生入力03			
再生入力04			

システム動作設定表 (LCD)

設定項目	設定
LCDバックライト	自動 ON

システム動作設定表 (放送継続)

設定項目	設定
放送継続	ON OFF

